

## 第15回：タイヘキ別ストーリーライティング

前半

前提

体癖っていうのはもうこれは延々とセミナーができるくらいあの本当に面白いと思いますねこれは。

一生遊べると思いますねこれ。

一生、楽しいと思います、もう毎日勉強になります、この体癖を知っているとどこに行っても誰と会っても勉強になります。

そもそもそういうフィルターなんで、なんですごくこれから人生が楽しくなっていくと思いますね。

体癖というのは人間分析の方法です。

人間分析の方で野口晴哉っていう人が作ったんですよ。

これあの整体師の人なんですけど、野口晴哉っていう人が色んな人の体を触って、人間を大きく10種類のタイプに分けたんですよ。

1種から10種の10タイプに分類されるということを発見したんですね。

それがまあ体癖っていうものです。

で、あの僕が今までいるんな人間分析とか学んできたなかで最も役に立つというか、実用的なのが体癖です。

何がそんなにいいかというと、例えばこの1種から10種っていう10タイプっていうのは、別に何か人間だけじゃないんです。

例えば漫画のキャラクターとかにも動物にもコミュニティにも音楽にも空間にも食事にも物にも全てに体癖があるんですよ。

それが面白いところで、「例えばこの音楽は3種。」とかあるんです。

「この動物は5種。」とか、だからなんとなくわかるですよ、「5種だな。」とか。

「見た目もなんかちょっと7種っぽいな、この鳥。」とか。

「この動きが多分7種だ。」とか「性格が多分8種っぽいな。」とか何かそういう感じでわかってくるんですね、動物とかでも。コミュニティにも体癖とかあるし、っていう感じでまあつまり何かあって人間分析か何かというと、あらゆる角度から情報を分類する方法なんですよ、情報の分類をこれを人間に当てはめたものなんですよ。

情報の分類法ですね。

だからあの情報という概念があってそれが例えば人間分析とか食事とか音楽とかいろんなものに分けられるって言うことなんですよ。

その人間分析の方法今回話すということです。

であの、人間分析という観点で見てもいいし、これは例えばね色んな分野に応用されているんですよ。

例えば、東洋医学とかにも応用されてて、体癖によって例えばかかりやすい病気とかあったりするんですよ。

とか、あとまあ、例えばアーユルヴェーダとも関連してて、5種とかの人とかピッタ傾向が強いとか6種はカヴァ傾向が強いとかそんな感じで、アーユルヴェーダとかとも関係してるし、経絡とも関係するんですね。

3種の方は胃の経絡が過剰になりやすかったりとか。  
4種の方は脾臓の経絡が過剰になりやすかったりとか。

そういう経絡とも関係していて、医療の分野ですごい応用されている。

あとはスポーツの分野でも応用されているんです。

体癖ってというのはエネルギーの方向なんですよ、上下左右前後とか。

ねじれとか、エネルギーの方向性なんですよ。

例えば体のあちこちにスイッチがあるんですね、1種スイッチとか、2種スイッチとかあるんですよ。

例えば、あの7種8種ってというのは、ねじれなんですね。

ねじりの動きだから、例えば7種8種のスイッチを押すとねじれの動きがすごくしやすくなるんですよ。

ということは何かというと、例えばバットを振ったりとか体を捻ったりとか、バット振ったりとかテニスとか、ああいうねじりの動きって、実は7種8種のスイッチを使うだけでものすごいスイングがスピードが上がったりとか、みたいな感じで、その体癖っていうのはスポーツにもすぐ応用されているんですよ。

まあ後でこれも解説しますが、相生相剋というのがあって木火土金水という相生のエネルギーを加えることでよりこれを強化してみたいな、そういうもうややこしいんですけど。

そういうのがいろんなスポーツでも応用されたりとか武術とかでもね、応用されているし、そんな感じで人間分析で、ちょっとその哲学的というかそういうフィールドから、そういうスポーツとか医療とかそういうところまで幅広く応用できる学問です。

まだか本当にこれはもう学問と言ってもいいぐらいなんですけど、まあそういうの野口晴哉っていう人が作ったんですね。

この野口晴哉てさもう本当にかなり何十年に1人ぐらいの天才っていうレベルの人だとも思いますね。

それぐらい、よくこんな見つけるなみたいなど。この理論をよく作ったなっていうくらい。

あんまり彼がまだ有名になってないというのもね、あの面白いんですけどこれだけすごい理論なんだけど、それぐらいの理論なので、ぜひ今日でマスターしてもらえたらなと思っています。

ちょっと最初に言っておかないといけないことがあって、最初に言っておきたいのが人間分析占いの暗黒面っていうのを話しておきます。

でいろんな人間分析あるんですよ。

でまあこれ占いとかもそうなんですけど、やっちゃいけないことがあるんですね。

それ何かというとまず一つ目が善悪とか吉凶をつけてしまうという事、特に体癖ってそれをやりがちなんですな。

例えばこの何種はすごいいいんだけど何種はダメみたいなの、すぐに悪口になっちゃうんですね。

「じゃねもうこの人は何種だからもうこのだね。」って。

みたいな感じで悪口として使ってしまうんですよ。  
で、結構その善悪が付きやすいのが体癖なんですね特に。

だからそういう良い悪いとかはないということなんですよ、基本的には。  
良い発揮の仕方があるっていうだけなんですね。

ただ、現代社会においては、これまた後で説明するんですけど、  
ある特定の体癖の人が活躍しやすいというのを事実なんですよ。

そりゃもうあっているんです、今の時代に。

まあそれが5種と7種なんですけど。

5種とか7種の人っていうのは現代社会で活躍しやすいんですよ。

逆に言えば、6種の人と違って、現代社会にあってないんですよ。  
あんまりだから活躍しにくいと言われているんですよ。

ただまあそれはあくまで普通に來たらっていうだけの話で、  
そうじゃなくて、いかにその体癖をうまく発揮させるか、  
というそれをちゃんと考えるのが大事なんです。

これが1個目。

で2つ目が思い込みが入ってしまうという場合があるんです。

例えば「自分は何種だからこう！」みたいな感じで、  
思い込みが入ってしまうとよなくてとか、  
あとは枠に当てはめてしまうといいですね。

自分はもう何種だからこれは向いてませんとか、  
こういう風に生きなきゃダメみたいな、

そういう感じで、枠に当てはめてしまうっていう風に、  
その自分の可能性を制限するために使ってしまうと良くないんですよ。

体癖というのは元々はその体の癖っていう風には書いてるんですけど、  
そうではなくて体の壁っていう風に捉えるといいかなということなんですね。

つまりなにかということ例えば自分が3種だったら、  
いかにその3種という枠を越えるかっていうのがテーマというんですね。

そういうふうに考えてもらいたいなと思います。

というわけでじゃあどんどんいけますね。

ちょっと東洋医学の基礎っていう話も一応しておきます。

ちょっと東洋医学的なんですね、体癖っていうのは。

で言ったら、10種類でこのエネルギーを10個に分けるって事なんで、  
まあちょっと概念操作になってくるんで体癖の考え方のベースというの話しています。

何かというと  
基礎概念としてはまずエネルギーの器っていうのがあります、これですね。  
これがエネルギーの器。

で、このエネルギーのつはにエネルギーを入れてきます。

そうするとエネルギーのプールができますね。

で、下からエネルギーを出していきます。  
こういう感じです。

これは東洋医学の基礎です。

で、どういうことかということ、まあこれをえ例えば、体だと思ったらいいですね。

まあちょっと人間の場合というの見てみましょうか。

人間の場合だと  
外側の枠組みというのがベースとなる身体のエネルギーですね、  
これドーシャという風にアユルヴェーダでは言います。

で、そこに外から流入したエネルギーがあるということです。

つまりどういうことかということ、

いいエネルギーをいっぱいに取り込んでいると、  
だんだん体のエネルギーが良くなっていく。

全体プールがきれいになっていくわけです。  
だけどそこにちょっとでも悪いエネルギーを入れるとプール全体が汚れてしまうんですよ。

結構悪いエネルギーの影響って強くて、  
例えば一番わかりやすく言ったのが食事ですよ。

すごいエネルギーの高いものをいっぱい食べてても  
だからその中にすごいエネルギーの低いものを取り込むと、  
結構一気にガーンでエネルギー下がったりするんです。

っていう考え方なんですよ。

あの打ち消されないところです。

エネルギー高いものと低いものが打ち消されるわけじゃなくて、  
このプールのように混ざるということです。

そういう考え方で、後はそのさっきの体癖と同じで  
基本となる体癖というのがあるんですね。

例えば自分は5種とか自分は6種とかというのがその外枠です。

自分は6種の体癖をベースとして持っているというのがあるんですけど、  
例えば、1種の音楽を聞くとするじゃないですか。

もし1種の音が聴いているとだんだんこの中のプールが1種っぽくなっていくんです。

1種のエネルギーが入っていく感じ、  
そうするとちょっと1種っぽい感じになってきます。

それは、体の使い方もそうだし思考も一種っぽい思考になっていったりとか、  
という風になっていくんですね。

まあ、後で音楽とかの話もしますが、そういう風になっています。

わかりやすく言ったら、  
例えば辛いもの食べたらなんか動きたくなるじゃないですか。

そんな感じですよ、

暑くなるじゃないですか、暑くなってちょっと動きたくなったりしますよね。

まあ、アーユルヴェーダで言えば、ピッタが入ってことなんですけどね。

まあそんな感じで、ゆったりした音楽を聴きいたら、まったくするじゃないですか。あまり動きたくなくなるじゃないですか。

そんな感じですね。

そういう感じでエネルギーを取り込むというイメージです。

そのエネルギーの種類が  
まあ1種から10種までの10パターンに分かれている。

陰陽五行に基づいた10個のエネルギーですね。

10種類に分かれているということです。

これがまず東洋医学の基礎概念、  
もう一個基礎概念を共有しておくとなんかという、  
上品、下品ですね。

これ人間分析もそうだし、占いかも全部そうなんですけど、  
必ず上品と下品の2つ考えたほうがいいですね。

つまりどういうことかという、  
同じ性質でも上品と下品で発揮の仕方が全く異なるところです。

上品ていうのは、品上がるという風に言うんですけど、  
品上がると長所が発揮される。

で、品下がると欠点だけが強く出てしまうということです。

そういう2つがあるということです。

例えば頑固な人っているじゃないですか。

頑固な性格っていうのがあったとした時に、  
その頑固というのがどういう発揮の仕方にするかによって全く違いますよね。

例えばじゃあ自分は今このこれを貫くんだみたいな、  
自分の軸とか志とかそういうこれを守るっていうその頑固さだったら、  
いい発揮の仕方だけ、

どうでもいいことにこだわって、だったら品下がりますよねっていう風に  
同じ性質でもいい発揮の仕方をするか悪い発揮の力をするかで変わってくるんですよ。

たださっき言ったその吉凶をつけてしまうとか枠に当てはめるとかね、いい悪いはなくて、  
それぞれどうすればよくなるかというそれを考えるというのが大事ということです。

っていうのがまず大前提としてあって、  
で、では具体時に10種類のエネルギーを見ていきましょう。

であの順番に見ていきます。

この人間の体の中に腰椎っていうのがあるんです。  
背骨に。

頸椎胸椎腰椎仙椎っていうのがですけど、腰のところですね。  
で腰椎にはこの5個の骨があります。

腰椎、1番2番3番4番5番という5個あるんですよ。

で、5個あってそれぞれの左右にまあ言ったら、  
ボタンがあると思って下さい、体癖のボタンがある。

10個あるんですね、だから合計腰椎の5個の左右に、  
それぞれ体癖のボタンがあります。

でこんな感じです。

1種2種3種4種5種6種7種8種9種10種  
という風にそれぞれボタンがあります。

だから例えば腰椎1番だったら1種2種ですね。

腰椎3番だったら7種8種とか。

こういう感じのボタンがあるんですよ。  
なんでこの並びなのかってはちょっと今ちょっと置いておいてください。  
っていう感じになっているんですね。

で、例えばこのボタンを押すじゃないですか、ピって。  
そうすると例えば5種のボタンをピッと押すと5種っぽくなります。



で、これ前とか後ろとか開閉、捻りとか書いているじゃないですか・

例えば5種のボタンを押すどうなるかという、  
この前のエネルギーですね。

するとどうなるか前に行く力が上がるんですよ。

例えばどうなるかという前から誰かに抑えているとするじゃないですか。

で自分で前行こうとしても前から押されてて行けないって時に、  
もし、腰椎の5番のスイッチをピッと押すじゃないですか。

そうするどうなるかちょっと前の力が強くなって、ガッて押せちゃったりするんですよ。

っていう風になります。

例えば山に登っている時、  
ちょっと体が重くなって思うじゃないですか。

そうすると上の1番ですね。

1種のボタンをピッと押すと体が軽くなるんですよ。

そうすると、あなんか体が軽くなったって感じになって、  
山登るのが楽になったりするんですね。

っていうのがあります。

これは結構面白いですね。

例えば何かおばあちゃんを起こそうとした時に、  
ちょっと重くなってなったら、

1種のボタンを押したら、スッと起きたりするんですよ。

で、これ別に腰椎だけでなく体のあちこちにボタンがあって、  
1種のボタンを押したら、本当に何か軽やかにすっと起こせたりできるんですね。  
っていうのがあります。

逆に2種とか押すともうものすごい重くなって起こせなくなるんですよ。

重心が下にガンって下がるので起こせなくなるんです。

その中で例えば腕相撲とかする時に捻りのボタンを押すと強くなってるんですね。  
これは大阪の会かそういうのいっぱい遊んで楽しんでたんですけど、  
例えば、音楽流して、ねじれの音楽とか流して腕相撲を強くなったりとか、  
色んなことやってたんですけどね、まあそういう感じになってます。

ちょっとあの後で色々実験とかも交えつつ  
楽しめると思うので、まずこの場所だけ覚えてください。

で、人は体癖っていうのは、  
人は全員3つ持ってるんですよ。

最大でまあ基本は2つとってください。

でそれは何かというと、  
3つの意識というのはあります。

これで顕在意識潜在意識、そして無意識っていう、  
ちょっと3つにあえて分けてます。

で、どういうことかということと一般的に言われているのがまあ顕在意識潜在意識ですね。

無意識というのはまあもっと奥の方と思ってもらったらいいです。

もう奥の方のすごい広い領域ですね。

と思ってもらったらです。

で、基本的にはもう顕在意識潜在意識だけを見ます。

だけどある特定の条件をクリアすると、  
無意識の3つ目の体癖を手に入れるっていう感じです。

まあそういうイメージです。

それぞれに体癖があります。

例えば、顕在意識は3種で潜在意識は7種で、無意識は4種みたいな感じですね。  
それぞれに体癖があります。

基本的な顕在意識と潜在意識だけを見ます、無意識あんま気にしなくていいです。  
けどでも一応あるってことだけ。

で、3つのルールというのがあります。

3つのルールは何かというと、  
1つ目のルールは顕在意識と潜在意識は異なる腰椎の体癖ということです。

まず、しかもどちらか遺伝します、必ず。  
遺伝です。

でこれよくわかんないかもしれないのでどういうことかという、  
さっき腰椎1番2番3番4番5番ってあるじゃないですか、

で、1種と2種はセットなんですね。  
3種と4種もセットなんですよ。  
5種と6種セットで、7種8種がセットで、9種10種がセットなんですね。

で何かというと、  
必ず顕在意識と潜在意識が違う腰椎の体癖なんですよ。

どういうことかという、  
例えば顕在意識1種だったら、潜在意識2種はありえないことです。

例えば顕在意識3種だったら潜在意識は4種以外。

顕在意識が7種だったら、潜在意識は8種という風に、  
そのセットには絶対なっていないことです。

だからまあ例えば顕在意識3種で潜在意識5種とかみたいな感じですよ。

しかもその35だったら、3と5のどちらか必ず親から遺伝します。

どれか一個必ずどちらか一個だけ必ず遺伝するんですよ。

なんか例えば親が35の人と63の人がいたとするじゃですか。

35と63がいたら、絶対子供は356のどれか一個は持っているということですね。

絶対どれか1個を持っている。

母親が48で父親が94だったとしたら、489のどれかを持ってるみたいですね。

みたいな感じ、  
遺伝する確率は、

例えば、35と37だったら  
3種の確率が上がるということですね。  
50パーの確率で3種なるとか、  
もう片方はランダムですよ。

例えば35の人と37の人が結婚して子供産んだら、  
じゃあ3種の人生まれる確率は？ってなったら、でそれがどうなるかという、  
どっちから1個もらう可能性50%じゃないですか。

ちょうど半分だから50パーともういっこいやあ  
3種じゃない方が遺伝したとして、で、ももう一個3種が来るかもしれませんね。  
それがどれくらいかな多分6%ぐらいですね、多分ただ56%とかかになるみたいな感じです。

それが1個目のルールで2つ目のルールは、  
無意識は顕在意識潜在意識のいずれかの腰椎の裏。

つまり35の人だったら必ずもう意識は4か6ってことです。

18だったら無意識は2か7。  
49の人だったら無意識は3か10ですね。

っていう風に必ず顕在意識潜在意識のどっちかのペアということ。  
になるということです。

で無意識は自分のテーマ壁を乗り越えた人だけが持つってことです。

だからまあ、3種5種の方は、どっちかが人生のテーマになってるんです。

3種的なテーマが、要はこの人はこの人生で3種の壁を乗り越えることが一番のテーマだったら、  
無意識は4ですね。

35の人がこの世で、このようなテーマというのが5種の壁を乗り越えるのがテーマだったら、  
6種が無意識のテーマって感じです。

で6色の体癖もちょっとだけその要素を持つんです、ちょっとだけ持ちます。  
でも、微々たるくらいです。

例えば356の人だったら、基本的な3種5種の性質が強く出るんだけど、  
どっかにちょっと6種要素も垣間見えるって感じです。

そういうイメージです。

というわけでどんどん次行きましょうね、  
あの順番にちょっと1種から10種まで理解していきたいなと思うんですけど、  
まずね大前提として価値基準というのは人によって違います。

これが例えばセールスをする時とかで、  
どの体癖によかによって全く響くポイントが違うということですね。

価値基準が違う。  
で実はこの1種から10種というのは生物の進化の流れに沿っているんですよ。

生物の進化の流れに沿っているんですね。

まあ正確に言うところちょっとねさっきの  
腰椎1番から順番にまあ進化していくと思ってください。

で腰椎1番は、1種2種ですね。  
これは上下ですね、上下。

これは動物で言うと何かというとクラゲなんですよ。

クラゲって縦に上に行ったり下に行ったりしかならないじゃないですか。

この動きが上下、  
で、1種2種の人というのはどういう人かというと  
ルールを守るんですよ。

上下に動くというこの規則正しいルールを守るっていうのが1種2種です。

なのであの価値基準としては善悪です、  
善悪で考える、だからルールをちゃんと守ります。

善悪で考えるこれがクラゲ。

次腰椎2番、3種4種は何かというとクラゲが進化して魚になる。

で魚って動く時は、体を左右に揺らしながら動きますよね。

この動きが左右なんですよ、3種4種の。  
で、左が3種で4種が右です。  
この魚が左右に動く感じ。

魚って基本的には感情で動かないですか。

要は

あの餌美味しそうみたいなそんな感じですよ。

で3種4種でそんな感じです。

もう食べるの大好きで、3種4種は、  
あれ美味しそうみたいな感じで飛びついて、  
みたいな気分で行動する全部。

で価値基準とした好き嫌いです。

この餌好きとかあこれ嫌いみたいな感じで、  
好き嫌いで行動するのが3種4種。

次34の次78なんですね、捻れです次。

で魚が進化するとどうなるかという陸に上がりますよね。

陸に上がるとどうなるかと重力がかかります。

今まで海で海の中だったらもう左右にこう体を揺らしているだけで動けたのが、  
それではうまくいかないんですね、重力分かると。

で重力がかかってどうなるかというトカゲになります。

爬虫類ですね。

で爬虫類は身体をねじらせながら動きますね、  
こう身体を捻らせながら動く。

なぜかというとその重力がかかるから普通に動けないんですね。

だからどうするかという負けるかという感じで、  
こう身体を捻らせながら動く、これが爬虫類です。

だから7種8種っていうのはにねれじなんですね。

で負けたくないとかっていうのは強くなるんですよ。

だからさ7種8種の人の価値基準は何かという勝ち負けです。

勝ち負け、負けるかっていう重力がかかっているから。

それに対して負けるかというのが強くなってそういう価値観が生まれたんですね。

で、次910は何かというと鳥です鳥。

鳥になるとどうなるかという、  
鳥ってというのは巣を守ろうとするんですね、自分の巣を守ろうとする。

基本的にトカゲまではそんな巣を作って自分の子どもをしっかり守ってとかしないんですね。

でも鳥ってというのは何かというと自分の子どもを守ろうとする。

つまり愛を向けようとする。

だから、910の価値基準というのは愛憎なんですよ。  
愛と憎しみ、愛憎。

で自分の巣とかテリトリーを守ろうとする感じですね。

自分の愛すべき人、対象っていうのを守ろうとする、これが910です。

で開閉というのは羽が閉じるのと開くですね。

9種は羽が閉じているので、もう巣にいるって感じです。  
10種はまあ飛び立つみたいな感じですね。

そういう動きです。

手をパタパタさせる動きが910。

で9は閉じるで10が開く。。

だから、面白いのが、例えば何か縛られたりして動けないという状態になれば、  
10種のスイッチを押したら、こう開く動きが強くなるからバーンて振り払ったりできるんです。

9種は正座とか9種なんですよ、ギュッと閉める、骨盤を締めるじゃないですか。

正座してる時に、例えば誰かに足をガッと開かれようとした時に、

閉じる力を強くしたかったら9種のスイッチを押すと、  
ぎゅって閉じるんですね、みたいな感じですね。  
とか9種の音楽聞くと、急にその正座がすごい閉まったりするんですね。

サンダーバードとか9種なんですよ。

そういう風になります。

って次、鳥が進化すると何かというと哺乳類になります。

卵じゃなくてちゃんと生むようになります。  
これが56。

犬とかイメージです。

犬ってのはもう前傾姿勢になります。  
獲物を狙って前傾姿勢になってちょっと考えますね、色々。

犬とかになると。

で、犬になるとどうなるかということ損得が働くんですよ。  
合理性が働くですね。

こうした方が得だなとかそういうことが働く。

56の価値基準というのは損得です。

っていう風になっているんです。  
でちょっとスライドを戻してもう一回まとめるとこんな感じですね。

1種2種は善悪とルール、クラゲですね。

3種4種は好き嫌いで魚。

5種6種が損得とか合理性、犬とか獣ですね。

7種8種は勝ち負け、  
9種10種は愛憎ですね。



憎って何かとちょっとまた後で説明するんでs。

まあこういう感じになります。

だから行動もそうだし、あと思考ですね。

思考の特徴があるんですね。

1種2種は結構知的に考えるし、3種4種は結構、感情的に考えるし、5種6種はまあ行動的ですね行動ベースで考えるし、7種8種はあの反抗的、まあ勝負なんで、反抗的に考える。

で何か対象があってそれに対して反抗というそれが7種8種の基本的な考え方なんですよ。

対象が常に必要なんです。

9種10種に関しては直感的に考えるですね。

そーゆー特徴があります。

で次いきます。

パッと見た時の意識する部位っていうのが体癖によって異なります。

つまりエネルギーの偏りがある部分に目がいくんですね。

それは何かといふとこんな感じになります。

とは言いつつ、これはね、かなり上級者でないとわからないです。

正直。

かなりの上級者になると、パッと見た時に多分コレっていうのはわかるんですけど、かなりこれは上級者向けですね。

1種2種の方は、何かその1種2種の方を見た時になんとなく頭の方に目が行きがちなんですよ。

なんとなくで3種4種の方は何か胃のあたりですね。

アバラ付近に目がいっていくんです。気になるっていうか、なんかその印象が強くなる。

例えばまあパッと見て目を瞑った時になんとなくそこが濃くなるっていうかイメージですね。

5種6種は呼吸器、肩とか胸とかですね。

に特徴が出ます。

で7種8種てのは泌尿器腎臓ですね、胴体に特徴が出ます。

9種10種は生殖器や骨盤ですね、インパクトが出ます。

まあこれはもう身体的特徴としても結構でるんで、  
それはちょっと後で順番に解説します。

だから1種2種は頭とか首に特徴があるんです。

5種6種は肩に特徴がある。  
そういう身体的特徴がある。

12種

ではあの順番にまず12種から見ていきたいなと思うんですけど、  
12種上下ですね、上下。

で、12種は基本的にひょろっと細長いです、全体的に。  
ひょろっと、細長い感じで、エネルギーは脳に集まります、脳に。

なので結構、考えます、  
いろんなことを12種の方は、常にずっといろんなことを考えている。

だから割とエネルギーを脳で消費するから、  
結構睡眠が多めに必要な人が多いですね。

で例えば特徴としては、

疲れた時に1種の方は体をグーって伸ばして、  
2種は椅子に足を上げたりしますね。  
っていう特徴があります。

とか、後は例えば1種は脳にエネルギーが集まりですね、  
だから何かというと結構その常に論理的に考えます。

あんまりな感情とか出来てもそれが思考に変換されるんですね。

常に論理的思考をします。

逆、2種ってというのは間脳にエネルギーが集まるので  
間脳にエネルギー集まるようになるかというと、  
感情の影響が内臓に影響しやすいです。

間脳を通してこう内臓に指令が送られるので  
感情でなんかむかつくってなったら結構そのむかつくってエネルギーが  
内臓に影響するんです、

だからあの体の調子崩したりしますね、  
あまり感情を溜め込むと。

でどっちかって言うと1種は交感神経優位2種は副交感神経優位の傾向があります。  
あくまで傾向ですけど。

でまあイメージとしては、1種というのは上のエネルギーですよ。  
例えば何かを持ったことがあったらすぐにそれがふわっと出てくる感じです。

1種は、上のエネルギーだから。  
思ったことがガッて出てきます。

2種は下のエネルギーなんで、何かを思ったことがあっても  
出てこようと思ったそれが留まるみたいな、溜め込んで出てこないんです。  
であまり出てこないんですよ。

結構、1種はお喋りですね。

割とテレビでなアドリブで喋るとかあったら1種は向いているんですよ。

逆にも決められたことをきちんと喋る方は2種が向いているんです。

1種

順番に1種から見ていきます。

1種っていうのは教授タイプと思ってもらったらいいですね。

教授タイプ。

大仏のイメージです。

見た目とかもこんな感じになります。

パッと見た時だからまず顔に目がいくんですね、

顔が特徴的というか。

で首が結構丈夫で肩幅ががっしりしています。

首が丈夫そうって感じです。

あんまりポキンと折れたりしなさそう、すごい頑丈そうなイメージです。

で大仏顔で後でこれを全員じゃないですけど、

結構そのエネルギーがグワって上に集まるとどうなるかと

髪の毛が静電気を帯びたみたいな感じでパチパチパチってなるんですね。

エネルギーが上にいくから、

だから、天パの人多いですね。

傾向があります、

後、論理的思考とか理屈に強いですね。

大腦にエネルギーが集まるからロジカルですね常に。

で知的欲求が強いし、知識欲求強いし、本が大好きです。

本読むの大好き。

で結構地味な服きますね

結構地味な服着る。

ルール規則を重視する、まあこういう特徴があります、

でなんかでパッと見て、

「あ、この人先生ぽいな」とか「博士っぽいな」って人は、

もうした大体1種か2種です。

あるいは、9かな129もどれかですね。

でなんか大仏っぽいなって人はほぼ1種ですね。  
見た目が。

大仏も1種なんですよ、本当に。

ってか仏教も1種なんで、仏教っていう思想自体が1種なんですよ。  
だからなんかあの仏教とか研究しているとか、  
ってのは結構、1種の人多いですね。

まあ、後思想で言えば、  
例えばドイツとかも1種ですよ。

善悪強いですよ。

善悪の価値観とかドイツのあの哲学者とか。  
思想家とか見たら、やっぱり善悪にすごいこだわっていますね。

そういうドイツって1種ですね。

で、1種の人を具体的に見てみましょう、こんな感じです。

大仏顔がちょっとまあなんとなくそういう雰囲気がありますね。

で天パの人も多いし、  
で、なんとなくその教授っていうイメージがあるんですね。

一番左上が茂木健一郎。

茂木さんって脳科学者の人ですね。  
結構脳科学者とかもうほとんど1種ですね。  
後、勝間和代さんとか中尾彬さんとか養老孟司先生とか  
田嶋陽子なんですね。

結構、天パかあるいは、  
田嶋陽子みたいな感じのこういう感じの髪型になったりすることが多いですね。

哲学者とか言語学者とかやっぱり1種ですね、  
あの言語とか大好きなんで1種の方は。

例えば英語道とかの松本道弘先生というのがいるんですけど、  
その人は17種で、顕在1種で潜在7種。

そんな感じで1種の方はこんな感じですね。

結構やっぱり頭は良いです。  
例えば小学校とかですぐ頭良い人は1種が多いです。

ドラえもんの出来杉くんとかも1種です、  
あんな感じです。  
クラスの印象。  
あんな感じになります。

だから例えば、クラスとかで凄く頭が良くて、  
なんかみんながバーって集まってきてちょっと勉強教えて、  
みたいな感じで言われたりするっていうのが多いですね、1種の人。

であの1種のメールとかセミナーってどんな感じかというと、  
まあ、1種の方は、まず話すことが好きなので、  
相手が興味あるかどうかにかかわらず一度話し始めると止まらないです。

ずっと話しますね。

だけど例えば途中で遮られても怒らない、  
好き勝手喋ってるんだけど途中で、  
でもさーとかでピって止められても全然怒らない。

むしろ、遮ってくれていいと思ってるんですね、  
遮らなかつたらずっと喋るよみたいなそういうスタンスです、1種の方は。

まあでも例えば、  
4種の人とかそういうのできません。

遮ったりとかしたら、申し訳ないなみたいな感じになったりして、  
ずーっと1種の方の話を聞かされて疲れたみたいになったりするんですね。

そんな感じで1種の方は思ったことをそのまま言います。

思いついた順に喋るということです。

だから基本的には論理的に話すんだけど、  
もうしょっちゅう話題変わります。

もうしゃべりながら、途中で話題がコロコロ変わって思いつただけに喋るから  
だからセミナー中でも遠慮なくその喋ったりしますね。

で後、例えばセミナーで1種の人って、  
どんな感じかというところやって喋ってる時に  
急に「すみません」とか言って、急に手をあげて  
空気を読まずに発言する、というのは1種です。

「いや、この流れで止める？」って思うところでも、  
平気で「ちょっといいですか！」みたいな感じで、  
もう思ったら出てきちゃうんです。

これは1種です。

だから結構、1種の人が多いと流れが悪くなったりすることが多いですね。

セミナーの途中でしょっちゅう止められるから全然進まないとか多いです。

後、まあ1種の子のセミナーとかは、  
新しい理論を創造するのが上手いんですね。

ロジックの人なんで、新しい事を創造する。

後、アドリブとかに強い。

質問とかされて、  
「こうなんですか？」で聞かれても、  
すぐに切り返せる。  
っていう特徴がある。

後はこれ傾向なんですけど、  
メールとかは改行や句読点がやたら少ない傾向がある人は大体1種です。

これ1種メールという風に呼んでいるんですけど、  
もう一切改行せずに、1行がやたら長いという。

丸まで3行ぐらいないなみたいなずっと長いメール書くのは1種です。

だから論文チックになりますね、1種の子は。

もちろん意識したら改行とかもできる。

でも意識しないデフォルトの状態だと、  
もう一切改行もしないで句読点も付けずに思ったことをひたすら書くんで、  
ものすごいやたら長いなんかもう読んでてすぐ疲れるメールが来たりすると1種です。

こういう特徴がありますね、  
まあ歴史とか哲学とか宗教と言語ことが大好きなので  
割となんか歴史セミナーとかやりますね。

宗教のセミナーとか哲学をテーマにしたセミナーとか大好きですね。  
アカデミックな感じですね、

だから、例えば女の人でいうと1種の方は歴女になりやすいです。

歴女の人で、  
例えば渡辺杏ですね、あの渡辺謙の娘の。

ワンピースのニコロビン。

この歴史学者考古学者じゃないですか。  
こんな感じですね、あの二人ともは歴史大好きなんですよ。

特徴としてはやっぱりその高いですねひょろっと長い感じ。

これが1種的です、ひょろっと長い感じが。  
そういう特徴があります。

例えばね渡辺杏で言ったら、  
この、目力感というのは1種の特徴です。

ちょっと目力ある感じ、1種の特徴です。

このギョロっとした感じかな、  
こういうの1種の特徴です。

ちなみに、これは僕も教えてもらったやつなんですけど、  
渡辺杏でデートっていうドラマがあるんですよ。

僕もあの最近知ってちょっと見ただけなんですけど、  
これなんか1種の女のそうだなという感じですよ。

どんな感じかというと、  
12時くらいに〇〇公園で待ち合わせでよろしいでしょうか？  
というメールが来た時にこの渡辺杏が  
12時くらいというのは12時00分と考えて良いでしょうか？



みたいなそういう返しをしてくるっていう  
なんかルールを決めるんですね、

初めて会う人なんですけど、  
会う時は半径30メートル以内に入ったら、  
声をかけるというそういうルールで宜しいでしょうか？  
みたいなそういう感じをちょっと面倒くさい感じのルールを作ってくる  
っていうのが1種ですね。

ルールを遵守するという感じ。

歴女のパターンですあ。

後ね、落語家とか1種多いです。

12種が多いかな、  
落語家12種が多い、特に1種は多いです。

これ鶴瓶さんとか文珍さんとか桂枝雀さん、  
この人は、13なんですけど。

あと桂ざこばさんですね。

まあ、喋るのは好きなんで、  
1種はこういう喋るの仕事をしてる人多いですね。  
アナウンサーとかも多いです、

アナウンサーは1種かし5種が多いんですけど、  
アナとかも多い。

こんな感じで1種の人を集めたかったらですね、  
まあ、1種の人を集めたいって思うかどうかは置いておいて、  
もし集めたかったらです。

どうしたらいいかという1種の人を集めたかったらとにかく  
1種の方は難しいことが学べるとかアカデミックなことが学べるというのは好きなんです。

だから、抽象度の高いこととかそういう雰囲気を出す。

すごい抽象度の高いことを学べますよ、  
みたいなそういう雰囲気を出すと喜ぶます。

例えば、どんな感じかという  
たった1日でこの難しい本10冊を読むのに等しいぐらいの知識が得られます、  
と言われると1種の方は喜んでですよ。

そういうの大好きなんです、  
これこれこんな難しい50冊分が1日でこの知識が得られる、  
いいなーってなる。

だから、あくまで知識が得られることに価値があるんですよ。

だがその知識をどう使うことがあんまりどうでもいいですね。知識が入ったらオッケー。

例えば5種とかだったら、  
これはまたで話しますけど、

5種はそれでどんなメリットがあるのとか  
そっちを気にするんですね。

1種は違う。

知れたらオッケーなんです、  
っていう傾向が強い。

で後、1種の方の特徴としては  
科学的裏付けとか権威ですね。

例えば科学者とか哲学者の引用とかというのは結構効きますね。

効果があります。

欠点があって1種の方ばかり集めすぎるとどうなるかという、  
勉強はするけど全然行動に移さない人が増える傾向になりがちです。

これ結構大きい特徴ですね。

1種の方ばかり集めたセミナーとかやると、  
みんな勉強すすごいするんだけど全然誰も行動しないみたいな。

だから、それをどう使うかとかどうでもいいですね。

学べたら、もう凄いいいことを学べたで終わるっていう感じになります。

だからなんか本当に大学の授業みたいになってくって感じですね。

しかもそのみんなが好き勝手質問するからセミナーの進行がやたら遅くなるし  
そういうとこに例えば5種とかが行くと、  
えー全然進まないなこれ本当にセミナーちゃんと終わるのかな  
と思ってイライラしたりとかそういうことがある。

まあ、あの結果を求めないという意味ではいいお客さんなのかもしれないですけどね。

学べたらオッケーなんで勉強できてきたらオッケーっていう意味では、  
だからそれに対して文句はないんですね。

5種の人とかだったらちゃんと結果出したいと思って来るから勉強しただけでダメで  
それがどう活かせるかってのが大事なんですけど、  
1種の人というのはとにかく勉強できたらもう満足なんです。

それに対して文句を言わないです、  
っていうのは特徴ですね。

で、もし1種の人が品下がったらどうなるか、  
こんな感じになります。

空気を読まずに話し始めて調和を乱す。

まあ基本的に1種って空気が読めないんですよ。  
で例えば小学校とかで、

例えば学校の教室で漫画が見つかりました。  
先生が誰だこの漫画持ってきた奴って言ってみんながシーンとしてる中で、

その時に、  
「先生高橋君が今日電車の中で漫画読んでるの見ました！」  
とかっていうのは1種なんです。

これはあの善悪ですね、  
その人の基準は。

善悪やルールを守るの大事でしょって言う。

考え方だから、  
もうそういうの平気で空気を読まずに発言する。

そういうのを聞いたら、  
例えば5種とかだったら、  
「いや、ここで手を上げて言った後でこの人と仲悪くなったら損だしこれは言わない方が得だな」  
とか思って言わないんですよ。

7種だったら  
「お前そういうことをして調和を乱すのやめろよ」  
みたいな

ちゃんと俺ら仲間だろうが、  
なんでお前、チクってんだよみたいな  
って感じになってるんですね。

そういう1種、空気を読まない。

後はもう完全にロジカルの人なんで言葉尻に反応してケンカになったりしますね。

品下がるとすごい頭が固い、冗談が通じない  
融通が利かない、という風になってきます。

後は1種の方はロジックの人だから、  
本当に相手の気持ちを一切考えずにすごい冷たい人と思われる傾向にありますね。

後は経歴と肩書きとか知識ばかり求める。

後は、1種の品下がりパターンはネガティブな思い込みをするということです。

論理で考えるですけど、  
ネガティブな思い込みをしてどんどんその思い込みを加速させていく  
というこれが品下がりパターンです。

だからあのやっぱりどういう思い込みをする方が大事なんです。

例えば、1種の人って権威に反応するんですよ。

催眠術とかの掛け方ってそれぞれあって、体壁別にあるんですけど、  
例えば、1種の場合だったら科学的にこうなるとかって説明された場合とか、  
あるいは権威がある人に言われた場合ですね。

そういう場合は結構掛かります。

だからね、結構1種の方は長生きって言われるんですよ。

なんでかという、  
お医者さんとかかそういう専門家の人に、  
こうすればあなたは長い生できますよと言われるとするじゃないですか。

そうするとルールを守るんですね、  
そのルールをちゃんと1種の方はきちんとルールを守れるのが1種なんで、  
だから、こうすれば長生きしますと言われてたら、権威ある人に言われたら  
本当にそれを信じるんですね。

本気でそれを信じるから、  
まあプラシーボ的に健康になっていくんですね。

っていうことがあります。

だから、1種の方にその権威ある人が  
もう体質的にあなたはこうやったら長生きできます、  
という風に言うと、

そうか、そうであれば、長生きできるんだとか、  
そうすれば健康になるんだ  
って本気で思い込んでそれをちゃんと忠実に実践して、  
そしたら本当に健康になっていくというパターンになります。

だから、1種の方が品上がるにはどうすればいいかというと、  
ポジティブな思い込みをするということです。

こうなれば、きっとこうなるというポジティブな思い込みをする。

後は、人の気持ちに敏感になるところです。

あんまり人の気持ちが分からない傾向が強いから  
それから、あまりうんちくに偏らないことだと思います。

知識ばかり偏るんでどんどん。  
この辺が品上がるポイントです。

本当に思い込みの力で生命力にも作用するのが1種ですね。

そういう特徴があります。

人の気持ちに敏感というのは、  
1種とか後、9種も大事ですね。

もう1種とか9種の人って、  
本当にその人の気持ちが全然わからないです。

他者を配慮しない発言とか平気でしてしまったりとか、  
結構漫画とかでも1種キャラとかいますよね。

女の子とかがなんで分かってくれないの！  
って言ってるのに

すごい論理的にや僕はこうだからみたいなの、  
淡々と返される感じで、

もう3種の女の子とかがうわーってなるっていうパターンですね。

そういうパターン多いですね。

で、後は例えばそうだな1種同士の人だったら、  
対談物とかで1種同士の対談とかはどうなるかという、  
もう互いの知識を披露して誰もついていけないとかがあります。

動画とかyoutubeとか1種の人々の対談とか聴いていると、  
もうひたすら自分の専門用語ばかり使って、会話して全然視聴者置いてけぼり  
みたいな感じになってきます。

だから若干、1種の人はそのマーケティング的にはですよ、  
若干内容を薄めた方が伝えますね。

もう専門用語とか使いたがるんですね。

うんちくに偏ったりするので  
若干、薄めるぐらいのほうが広まりやすいです。

これは1種です。  
なんとなくイメージつきました？

2種

次にいきます。

2種はシュミレータータイプです。

シュミレータータイプ。

シュミレーションをするのが得意な2種は。

頭でシュミレーションするのは得意。

エネルギーは官能に集まります。

シュミレーターって言ってますけど、

あのね妄想家って言ってももいいですね、妄想かタイプって言ってもいいです。

まあ正直そっちの方がしっくりくるんですけど、

妄想家と言ったほうがいい、

ただなるべく、いいイメージをつけたいから、

あえてシュミレーターと言っています。

これもいいイメージをつけるためには言っています。

僕の中一番しっくりくるなって思うのが、

妄想家タイプってのがしっくりくるんですけど、

特徴としては、ひょろ長で顔も細長い傾向にあります。

顔はなんだか昆虫顔ですね。

で、何らかの昆虫似てると言われています、2種の顔は。

で一番多いのはカマキリですね、カマキリ顔の人は2種の人多いです。

それにもいろんな昆虫いる、セミとか色々な昆虫がいるんですけど、

いろんなパターンがあるんですけど、まあカマキリが多いですね基本的な。

ゲンゴロウみたいな顔だったりの方がいろんな顔があるんですけど

まあなんか何かの昆虫に似てるなっていう人が多いですね。

で結構その事務作業が得意でルールとか指示を忠実に守ります。

ルールを守るというの1種2種なんですけど特に。  
まあ1種はルールを作りたがって、2種はそのルールを守るとかですね。

だから、すごく基本的に真面目です。  
真面目だけど変身願望を持っています。  
ここが特徴ですね。

1種というのはね、論理的思考だけに使うんですけど、  
2種は妄想に使うんですね、エネルギーを。

だから、1種は左脳で2種は右脳っていう風に思ってもらってもいいかもですね、  
右脳的に考える、だから妄想して、なんか変身願望とかこうなったら面白いなとか、  
そういう妄想にいっぱいエネルギーを使うって感じですね。

だから、まあ本当に秀才タイプ、真面目でコツコツとやる。  
あの公務員とかやらせるとすごく優秀ですね。

なんだけどその真面目さとその変身したいみたいな、  
そういう願望が両立してるって感じです。

結構、サブカルチャーを好む傾向があります。  
サブカルチャーを好みます。で妄想癖とかあります。

サブカルチャーってのアニメとかですね。

例えば、  
なんか深夜アニメとかやたら好きなのは2種多いですね。

特に何か深夜にやってるちょっと美少女キャラとか出てくるのアニメとか  
楽しんで観ている人とか2種多いですね。

っていう感じですね。

そういうサブカルチャー好き、漫画とか大好きですね、2種は。

1種も大好きなんですけど、1種2種は漫画好きなんですよ。

だけどねあのちょっと違いがあって、  
1種の人とはどっちかというところちゃんとストーリーを楽しむという感じ。



2種はもうそれに入り込むんですね、  
その世界に自分がその世界に入り込むというのが2種です。

でイメージ思考でもうストーリー作るのは得意ですね、2種は。

だから、2種の方は大きく分けると、  
僕のイメージでは公務員タイプとクリエイタータイプと役者タイプがあります。

公務員的に真面目に淡々できる人、  
クリエイターとかストーリー作る漫画家とか、  
っていうのと

役者、女優さんとかそういう役者ですね変身するっていう  
っていうタイプがあります。

あるいは両立しているという感じですね。

だから、  
例えば小学校とかで普段すごい真面目で、  
もう真面目なのになんか演劇とかやったらノリノリになって  
はっちゃける人とか生き生きしてる人とか2種多いですね。  
まあそういう特徴があります。

で具体的に2種の方をちょっと見てみるとこんな感じです、  
顔とかの特徴もありますね。

何らかの虫に似てるとかは置いといて、  
細くて細長くて平べったい顔になります、だいたい。

なんかマチャミとか羽生さんですね、この人29です。

ミュージシャンとかにも多いですね、2種は。

後、古舘伊知郎さんですねとか清水ミチコさんとか。  
一番右下は、渡部昇一先生ですね、  
孟子とか研究しているそうです。  
そういう感じですね。

後、例えば、アジカンとかジャパニーズロックとか2種が多いですね。

音楽で言ったら。

なんか、7種的な攻撃性はないんだけど、  
社会に対してモヤモヤしているものなんかぶつけない、  
みたいなそういう変身願望がありますね。

だから歌詞とかも抽象的な歌詞が多い言われています。  
2種の人は。

2種の人のセミナーはどんな感じかと言うと、  
入念な準備をして様々なケースを考えてシュミレーションするってのが2種。

凄く入念な準備します。

だから、色んなパターンを想定してあらかじめ準備しています。

後、高い分析力と情報処理能力を持ってますね、2種は。

で、特徴的なのが脳がフォルダ思考になっているんですよ。

フォルダ思考って何かといったのは、  
マインドマップみたいな感じですね。

この場合はこう、この場合はこうって感じで、  
思考がフォルダ的になっていきます。

だから引き出しを開ける感じですね、  
こう言われたらじゃあこの引き出し開けてこの話題を喋ろうみたいな。  
そういうフォルダ思考っているのが2種の特徴。

さだまさしさんとか2種ですね、  
トークが2種的なんです。

2種のトークってどんな感じかと言うと、  
トークだけで映像を見せるのが上手いです。

ストーリー語るのが上手なんですね、  
ストーリーを語って本当に映像を見せるような感じになります。  
という感じですね。

2種の主人公の漫画。  
こんな感じです。

一番左が逃げるは恥だが役に立つというの、  
ドラマで有名になりましたよね。

あの二人共に2種ですね。

ドラマ言ったら、星野源とガッキーは2人とも一緒なんですけど、  
ガッキーもちょっとすらっと身長高い感じしますよね、あれ2種的です。

で、ドラマ見た方はわかると思うんですけど、  
なんか妄想するんですね、すごい主人公が。

勝手に頭の中でバーって妄想が広がって本来見えないものとかが見えたりとかする  
っていうアレが2種的です。

逃げ恥とか2種的なマンガになっていますね。

後、真ん中のモテ期っていう漫画なんですけど、  
あのね、結構2種の男子の気持ちを知らなければコレを読めと言われているのが  
モテ期って言われています。

品上がってはいないですけど、この人は。

2種の人ってこんな感じというのが良く良く描かれているという。

で結構ね2種の人ってあのモテキっていうタイトルなんですけど  
モテずに悩んでいる人がすごく多いんです。

後で説明しますけど。

まあ2種で恋愛で悩んでる人ってこんな感じというのがモテキ。

一番右がガラスの仮面ですね、  
これがその主人公の北島マヤっていう女の子がいるんですけど、  
この人も2種だなんて感じ。

2種女子の気持ちを知らなければ、  
ガラスの仮面がいいんじゃないかなと思いますね。

多分作者の美内すずえ先生は一種だと思いますけど、  
これすごい2種的な漫画だなと思います。

女優を目指すんですね、  
この北島マヤっていうのが女優を目指して、  
なんか演劇の舞台で、ものすごいスイッチ入ると、  
もう完全に役になりきるっていう。

どれくらいかというと、  
例えばなんかある演劇の舞台で役者の皆の衣装が破られて、  
仲間が出れなくなるという状況だったんですね。

衣装が破られて、  
もうこれ演劇できないどうしよう  
っていう状況。

あのCMのロミータと一緒にですね。

そういう状況で北島まやが  
もう私が全部やります！って言って、  
一人14役を全部やるっていう。

すべての役を全部演じきるっていうそういうことをやる子なんで、  
千の仮面を持つ少女と言われています。

そういう風に2種の人っていうのはそういう変身できる。

役になりきれっていう特徴があります。

だから、結構コスプレとかしてる人多いです。

変身願望を持っているので、  
なんかコスプレしたりとか何かちょっと違うキャラに変身したりとか  
っていうのは2種が多いですね、こんな感じ。

えがちゃんとか、しょこたんとかデーモン小暮。  
この人、29ですね。

鉄拳とかまああ顔の形が2種ですね。これ。  
っていう感じです。

であの2種の人とはどんな感じになるかというと、  
虚構の世界、2次元の世界とかインターネットの世界とかゲームの世界とかに

強い臨場感を持つことができるのが2種の特徴なんですよ。

だからその才能を発揮すると、  
例えば漫画家とかコピーライターとか多いですね。

後、アニメオタクがさっき言った通りですが、  
アニメオタクが異常に多いんです、2種は。

1種でも、凄いアニメオタクっていうのは、無意識に2種が入っている場合が多いですね。

1種の人でも無意識が2種だとかなり強いアニメオタクになる傾向があります。

例えばあの僕、大学時代は京大理学部だったんですけど、  
1種2種が異常に多いですね。

異常に多い。

難しい数式を永遠とカリカリやってるっていう世界なんで、  
あんな1種2種じゃないと辛いんですよ、基本的に。

どっちか入ってないともう辛いと思いますね、  
あんな数式だけを延々と眺めて生きていくっていうのは、  
なかなかその1種とか2種がない出来ないんですね。

まあ9種とかもいるんですけど、  
どっちかというとなら9種の人とかはフィールドワークとか生物系とか行きがちですよ。

物理でも実験したりとかそういう割とフィールドワーク系側に行きがち。  
そんな感じがしますね。

だから京大理学部は1種2種がもう異常にアニメオタクを多かったんですよ。

みんなアニメ好きなんですよ。

でしかもそのアニメがなんかワンピースとかじゃなくて  
あのなんかまどかマギカとか何かそういう感じですね。

すごい深夜にやっているなんか美少女キャラが出てくるアニメとか。  
けいおんとかだからそういうアニメみんな好きなんですよ。

であの結構なんか宗教的にみんなか深みのあるものとか1種の人好きですね。

語るんですね、  
やたらとそういうまどかマギカはこういう宗教的背景があつてみたいに、  
そういうのを延々と語ってくるんですよ。

そういうの1種が多いです。

さっき言った通りなんですけど1種はストーリーを楽しむんです。

このアニメはこういう宗教的背景があつてとかそういうのを語るのが好きなんですよ。

2種はは本当にその世界に入り込むのが好きなんです。  
っていう違いがあります。

だからあれですね、  
例えばラブプラスとかにもものすごいハマっている二種なんですね。

ラブプラスみたいな恋愛ゲームあるじゃないですか、  
で2種の人で本当にはまっているとどんな感じかという、  
ゲームでデートするじゃないですか。

レストランに行く時に、本当にレストランに行くんです。

高級レストランに行って、  
でゲームをこう置くんですよ。

で2人分注文するんですよ。

でゲームの進行に合わせて一緒に食べるみたいな。

っていうことができるのが2種なんですよ、  
これ2種ないと多分できないと思います。

こんなことはそれぐらいその虚構の世界に臨場感のある。  
本当に本当にデートしてるかのような気分になれるっていう。  
5種とか絶対できないんで、  
そんなことなんでみたいな感じなんですね。  
これは何の意味がある？みたいな。

そんな感じになるんですけど  
2種はそれができるといことですね。

で、2種の人を集めたかったら、どうするかですね。  
で2種は1種の人同様に勉強系が好きなんで、結構。

勉強系で推すってのはあります。  
アカデミックな内容に結構興味を持ちます。

2種はね、  
現実で攻めるか虚構で攻めるかどっちかなんですよ。  
もちろん好きなのは虚構です。

虚構の方が好き、  
けど現実で推すのもあり。

現実で推すとは、何かというと、  
ノウハウを忠実に実行すると成果が出るものが好きです、  
得意って感じです。

例えばサイトアフィリエイトセミナーとか、  
このノウハウ忠実に実践したら結果でますよ、  
みたいそういうセミナーをやるとだいたい2種の人とが集まりますね、  
結構、2種ばかりだったりします。

もう、虫王国になりますね。

で、一番真面目に卒がないという2種ですね、  
だからそ現実かあるいは虚構ですよ。

てなんで虚構かっていうと、  
基本的に不安が結構強いんですね。

ちゃんとしないと不安とかそういう心配性な部分があるから  
逆にその不安から離れるために虚構の世界に行きたいというそういう考え方をするんです。

だから虚構で攻める、  
つまり虚構の世界を作ってその世界に入り込んでもらうのが有効。

まあ、もうストーリーを作りますね。  
理想の未来をストーリーでイメージさせる。

だから、例えば1種2種の違いで言ったら、  
例えば、着物を売るとするじゃないですか、

1種の人だったらこの着物にはこういう歴史的背景があつてとか  
つてということ言うと売れるんですね。

歴史的背景で推すのは1種です。

逆に2種だったら、  
これを着た後の世界をイメージさせるんです。  
これを着て、デートに行くとか  
そしたらこんな風になりますよ、  
とかそういうしかイメージさせるのが2種には良い。  
2種が反応するポイント。

だからまあ現実と虚構の両方混ぜるのが良いですね、  
現実的にもちゃんと言って+虚構も作るっていうその未来ですね。

未来のストーリーも語って、  
こういう風になりますよって言うのは効果あります。

これが2種です。

まあだからまあ、これ集めたいならというよりは、  
あんまり2種の人だけは意識的に集める必要ないんで、  
どっちかという、対面セールスとかに使いやすいですね。

で、品下がったらどうなるかですね。  
さっき言った通り、妄想の世界とか漫画やアニメの世界の方がリアルになってしまう、  
ということですね。

虚構の世界の方がリアル現実になってしまう、区別がつかなくなるんですよ。

例えば、ネットゲやりすぎて餓死する人っているんですけど、全員2種です。

絶対、普通に考えたら無理なんですね。

お腹空いたらいやもうやめようってなるんですけど、  
もうそっちでリアルになっているですね。

ネットゲの世界で自分が王様になってたらもうこっちの世界で生きていこう自分は！  
って思えるんですね。



とかあの恋愛ゲームにハマったら、  
もうこの子が彼女だからもう僕はこの子に一途なんだって本気で思うというのが2種ですね。  
っていう風になっていきます。

そういう風になる、  
まあ品下がったらそれが加速するということです。

ネトゲ廃人とか、後はストーカーとか多いです、二種になると。

だいたい2種+奇数、9種とか  
29とか、かな。

後、メンヘラとか。

恋愛を教えている人いて、  
その人が言ってたんですよ。

恋愛とかで悩んで相談に来る人、  
本気で悩んで来る人はだいたい2種って言います。

いろんなパターンがあるんですけど、  
本気で悩んでくる人と、もう別にすでにそんなに困ってないけどいろいろ話聞きたいとか  
色々いるんですけど、本気で困って助けてくれって言ってくる人は2種が多い。

どんな感じになるかという、  
2種の人って妄想とか虚構の世界にどんどん話が進んで、  
そっちと現実の区別がわからなくなるんです。

だからどういうパターンが多いかというと、  
まだ付き合っていないのに全然会ったばかりなのに1回ちょっとしゃべっただけなのに、  
妄想の中でいつのまにか話がどんどん進んで勝手に付き合ってる。  
になっているとか。

いつのまにかはもう頭の中で付き合ってることになっているんですね、

付き合えたらいいなとか考えたら、  
もう頭の中がどんどんリアルになっていって、  
付き合ってる前提で接する。

だからやたらフレンドリーになって、  
この人距離近いみたいな感じで思われたとか  
そういう距離感を取ることができなくなる。

逆のパターンですね、  
例えばもう付き合っている時に何か言われたことが引っかかって、  
頭の中で妄想を繰り広げて、

俺なんでこんなこと言ったんだろう、  
もしかしてこの人は自分のことを嫌いなんじゃないか？とか  
バーって妄想が加速して

勝手に頭の中で喧嘩になってとか、  
でいつのまにかも頭の中では別れたことになって  
急になんか別れを切り出すとか、  
勝手に嫌いになっているとかこれ2種が多いです。

わからなくなってくるんでその妄想と現実の違いが、  
っていうのがあります。

だから2種が品上がるためにはどうすればいいか、というと、  
まず現実と虚構のバランスを整える。

こっちは現実こっちは虚構だということを  
ちゃんとバランスをとるといいですね。

偏らない。それがまず大事ですね。

で、後はシュミレーション能力を磨く、  
シュミレーション能力が長けているので、  
そういうのを磨いていく。

だから、まあ虚構の世界いかに操るかですね。

で、虚構を現実にしてしまうというのも手なんです。  
それが一つの手。

それをフェイクイットと言います。

虚構の世界を作って、  
まあ理想の世界、理想の自分とかを作って、  
こういうのいいなっていう理想像を作ってそっちを現実に変えてしまう。  
まあ言ったら仮面をつけてしまう。

北島マヤみたいな感じで、  
仮面をつけてそっちになりきってしまう。

でいつのまにかそれをリアルにしてしまう、  
というこれが2種の特徴。

2種っていうのは、いきなり変身できるんですよ。

いきなりガラッと変えられる、  
という2種なので、一番良いのはその虚構の世界で理想の自分を創る。

理想の自分を作って、  
それをインストールしてしまう。  
アップデートしてしまう、  
これが一番理想ですね。  
これが2種です。

なんとなくイメージできましたか？

34種

続きますね、次34種です34種。

これ左右ですね。左右。

だから、

34種は胃にエネルギーに偏りが生じるんで  
特に3種がすごいエネルギー集まるんですね。

だからどうなるかという食べるの大好きになります。

3種は食べるの大好き、4種も好きですけど、

胃にエネルギーが集まる、  
でまあ胃袋が働いてない時は心臓にエネルギーの偏りが生じるので、  
だから、3種は結構、心臓ドキドキすること多いです。

「なんか私なんかやたら心臓ドキドキしている」  
とか言っている人は結構、3種の人が多いですね。

逆に4種は心臓がスーと静かになったりすることが多いです。

食べることで言ったら、  
3種と4種の違いがあって3種は高級料理が好きです。

もう分かりやすく良いものですね、  
高級料理が好き、ちょこちょこ出てくるやつとが好きですね。

3種はちょこちょこいろんなものが出てきて、いっぱい食べれるのが好き。

4種は、しんどいんですねよ、  
4種は、ちょこちょこ出てくるのが嫌でどっちかというのと、  
ドサッと出てきてほしいと思ってます。

だから料理作る時でもそうですね、  
これは4種盛りって言うんですけど  
1つの皿にいろんな料理をバーっていれて  
はい！って言って出す、これは4種です。

3種は、ちっちゃい皿にいっぱい色々入れたりとかそういうの好きですね。

で、4種はで3種に比べてそこまで味はわかりません。

なんかどっちかっていうと、  
みんながおいしいと言ってたら美味しいって感じ、

でも食べるのが好き。

緊張すると3種は食欲が湧きます。

逆に緊張すると4種は胃が小さくなって食べれなくなります。

これも特徴的です。

大勢のところにいる懇親会とかだと

3種もすごい楽しいんだけど、4種はあんま食べれないですね、緊張して。

後、これはもう大きな特徴なんですけど、

左右に重心がずれてるんで、靴の方がすり減ります、

だいたい34種の方は。

これ全員そうですね、

34種の女の子に靴の方がすり減ってるでしょって言ったら、

ほぼ100%で確かにそうなんですよ、みたいな感じになりますね。

後、左右の動きが多いです、揺れてる人が多いですね。

セミナー中とかも

このなんか聞きながら、体が左右にこう揺れている人が多いです。

魚がこう左右に動く感じですね。

体を揺らしているの人が多いですね

後、写真とか撮る時もだいたいこう首を傾げますね、

絶対ではないです、傾向として3種は首を右に傾げて、

4種は左に傾げる傾向があります。

って感じです。

だいたい34種のイメージつきましたか？

ちょっと具体的に3種から見ていきましょう。

3種

3種はアイドルタイプです、アイドルタイプ。

女の子で言ったらなんか女神みたいな感じですね。

イメージとしては。

ちょっと赤ちゃんっぽい愛嬌があるのは3種ですね。  
だだ、可愛らしさという感じ。

だからアイドルとかはほとんど34種です。

どっちか3種か4種、  
特に女の人のアイドルというのはほとんど34種。

で、イメージとしては  
3種がアイドルで4種はモデルというイメージです。

3種アイドル、4種モデル、  
まあ後、10種とかグラビアアイドルですかね。  
イメージとしては。

3種はキラキラしてる感じで4種はシックな感じですね、  
これもイメージですけど。

で全体的に丸くて柔らかいイメージ、  
まあ魚で言ったらこんな感じの魚ですね。  
こんな感じの魚です。

丸くて柔らかい感じですね。  
で、色白です、だいたい3種の人。

4種もそうかな、  
まあ絶対色白じゃないですけど、その傾向が強いって感じです。

普通にしてたら、色白になりやすい、  
丸顔で色白になりやすい。

丸顔で小顔ですね、  
小顔で色白という感じですね。

で、味覚や色彩に敏感、形に鈍感ってというのが3種です。

そうですね、  
まあ、なんか赤ちゃんみたいな感じになるんですね。

まず、さっき言った赤ちゃんっぽい愛嬌なんで、  
色白で童顔系で、赤ちゃんぽさが残っていて、  
例えば、手もなんか赤ちゃんぽいっ手が多いですね、  
で、目がくりっとしています。

なんか、赤ちゃんってなんか  
普通にしても可愛い感じがありますよね、可愛げがあるじゃないですか。  
そんな感じですね。

愛されキャラという感じです。

まあなんかどっちかで、  
子供っぽいことが許容される傾向にありますよね、3種の人は。

そんな何か、  
もっと大人しくしなさいとか言われたい、  
もうまあいっかみりたいな。

子供っぽいキャラなんだなーみたいな感じです。

で、味覚や色彩に敏感というのは、  
結構、3種の人の感情というのは胃袋の状態に左右されます。

だから、  
お腹がすいたら機嫌が悪くなって、  
おいしいものいっぱい食べたら機嫌が良くなるという  
割と単純な思考なんですね。

魚ってそうじゃですか。  
お腹空いたら、なんかイライラして餌あったら美味しそう、  
と言って飛びついて、美味しかったっていうそういう感じです。

よく言われるのは  
3種の人と仲良くなりたかったら美味しいものを一緒に食べに行くのが一番いいと言われていま  
す。

美味しいものを一緒に食べていると  
おいしいというのがもうすでに機嫌がいいんです。

ってなるとなんかこの人と一緒にいると何か楽しいなってなる。

錯覚を起こすっていうのは3種なんですよ。  
だから、まあ行動の源泉としてはだって好きなんだもんとか  
だっていやなんだもんとかだいたい。

例えば、教室とかで3種の人が集まったら、  
もうきゃっきゃいってると感じます。

可愛いとかこれ受けるー！とか感じが3種です。

味覚や色彩に敏感なんだけど、  
逆に形には鈍感なのが3種なんです。

形には鈍化だから、  
例えばどういうことかという、  
例えば、絵が下手な人が多い。

形っていうものを捉えられないですよ。

例えば、  
服とかだったらやったらカラフルな色を着てるんだけど、  
形がちょっとアレみたいな服を着るんです。

なんかこうなんかちょっとおかしいよなみたいな、  
決まってない感じ、でも色はすごい。鮮やかで綺麗な色をいっぱい使うんですよ。

かなんか形がおかしいみたいな。

4種はその辺、ピシっとする、形が綺麗に整うんですけど。  
3種はなんか形がおかしい。

後、例えば携帯に何かストラップを  
いっぱい色んなカラフルなジャラジャラジャラとつけるのは、



明らかにこれ邪魔じゃんみたいな、これ3種ですね、大体。

そういうのは、  
あんまり気にしない、可愛いと思ったっばいつけたがる。  
3種的です。

だから、片付けとか苦手なんです、3種は。  
意外と綺麗好きなんだけど、片付け苦手。

だからどうなるかという、  
家を掃除するじゃないですか、どうなるかって、  
押し入れとかに全部突っ込んで締めるみたいな。

だから一見綺麗なんだけど、  
なんか戸棚とかあけたらもうぐっちゃぐちゃ、  
なんかぐっちゃぐちゃになっているとか。

これ、3種です。  
とか机の引き出しとか開けたらもう何か無茶苦茶ですね、外は綺麗なんです、すごい。  
中は、もうぐっちゃぐちゃになっているみたいな、これ3種です。

オシャレとかも好きなんです、  
だから顔とかだけはすごい手入れするんだけど  
あまり服とかなんか形とかがおかしいって感じになりますね。

バックの中とかもなんかぐちゃぐちゃな人多いですね、開けたら。  
なんかもうぐっちゃぐちゃになっているとか。  
っていう特徴があります。

後、例えば何かあるかな、  
例えば3種に例えばこれは秘密だからねーとか言いながら  
秘密をペラペラ喋ったりします。

まあおしゃれ好きかな、  
3種の人はカラフルな色が好きって感じですね。

特に赤い色が好きですね、  
赤とかピンクとかかな赤とかピンクが好き。

で理論よりも感情、直感ですね。

で明るくよく笑いよくしゃべるよくしゃべりよく笑う。  
って感じです。

結構、好き嫌い率直に表現します、  
もうこれ好きなんだとかこれ嫌いとかっていうのは  
もう露骨に表現します。

もう見たら分かります、  
あっこれ好きなんだなあとかこれ嫌いなんだなあとかこの人苦手なんだとか。

もう嫌い奴とかいたら露骨に嫌な顔するので。

で結構すぐに影響を受けます、いろんな影響。

例えば音楽とか聴いてて、  
権威がある人とかが  
「これはこういうところが深い」とかって言って解説したりするのを聞いたら  
それをそのまま信じて自分も言うみたいな。

これってこういうところが深いんだよみたいな感じで。  
言うみたいな感じですね、これは3種の特徴。

あんまりその深い思考をしないんですね、3種の方は。  
こういう特徴です。

じゃあ最初の方はこんな感じです。

まあ、アニメキャラクターも入れてみました。  
伊集院光さんとかローラですね、これ3種だなーって。

ハンターハンターのゴンとか右下ルフィー、ワンピースの。

3種の人って、結構少年ジャンプ的主人公が多いですね、3種の人。

単純でもう直感で動いてみたいな、  
そんな深い思考してるわけじゃないけど  
どんどん行動をしていくみたいな。  
っていうの3種ですね。

左下は名探偵コナン吉田歩美ちゃんですね。  
この子は3種っぽいなって感じですね。

後、まあ佐々木希とか、こんな感じで、  
可愛い気があるって言うんですかね、男の人も含めて。

少年ジャンプで言うと、  
3種が多分一番多いですね、で次に多いのが5種で、  
その次に7種かなと思います。

ワンピースで言ったら、  
ナミとかも3種かなって思いますね。

ナミも3種か、5種もありそうですかね。

後、まあゾロとか1種だと思いますね。  
結構、善悪とかの価値観が強いなって感じなんで。  
なんか7とかもありそう、17かな多分。

3種は空気に反応すると言われてます。

3種は何かというと非言語領域ですね、それに反応するんですよ。

1種2種は言語じゃないですか。  
3種は、言語はもう一切通じないです。

だから何かというと、会話している時だったりすると  
内容じゃなくて空気を楽しむってのが3種です。

内容は考えてないんですよ。

例えばどうなるかという、  
どんなに良いこと言っても空気が悪ければ、  
もう全てマイナスに受け取ります。

内容あんまり気にしてない。

で逆に、言ったら楽しい空気、いい空気だったら、  
話題はなんでも ok なんですね。

例えば、それがもう前何度も話している話題でもオッケー。

あの時楽しかったよねーとか言ったら、  
その時の空気が良かったら、そうそう楽しかったってなる感じです。

よく言われているのは、  
3種にもし説教をする時はトーンを意識すると良い言われています。

どんな感じかという、  
例えば優しい空気で包み込むようなイメージで話しかけると良い言われてるんですね。

そうすると、  
最初の方は自分は愛されているんだと思って安心して受け入れるって感じ。

でもきつい感じで言うと  
どんなに正しいことを言っても、一切もうなんかイヤだっていうそういう理由で  
もうシャットアウトします。

とか難しい言葉を使うとなんか難しい言葉が来たからよくわかんない  
と言って、もうシャッターを下ろすみたいな感じになります。

あんまり、論理的に喋っても、  
正しく受け取ってもらえないことが多いですね。

後、シーンを理解せずにちゃんとロジカルで考えたら、

こういうことを言いたいというのは、例えばこれ1種と3種のカップルとか多いですね。

男って結構ロジカルなんですよ

ロジカルな男と3種の彼女とがもし付き合ったとするじゃないですか。

どうなるかという、

男の人は論理的に喋ってるんです。言いたいことがちゃんとあるんですよ。

ロジカルに考えたら、こういう結論というのがわかってても

女の人で3種だったら、そのキーワードだけ拾ってどっか一部のキーワードを拾って、間違っ、勝手に解釈するんです。

間違っ、勝手に解釈をして急に怒り出したりとか不機嫌になったりとかってというのはあります。

まあ女の方は、別に3種に限らず3種的な部分はあるんで、

割とそういうところあるんですよと、男はどっちかというロジカルな思考なんで。

だから、論理的に喋って、こういうことを言いたいというのがあるのに、

それをちゃんとロジカルに捉えずに、いろんなキーワードだけを受け取ったりとか、あるいはもう空気だけで判断したりとかして、

特に1種とか感情とか全然感情とか一切考えないんで

そのひたすらロジカルに話すんで、そういうのはわからないですね、空気が。

だから、問題が起こったりとかするんですね。

みたいな感じですよ。

これが特徴ですね。

後、例えば、

これ3種のリトマス試験紙ってのがあって、3種かどうかを判別する方法。

これは催眠術のかけ方でもあるんですけどね、3種の人に。

よく言われているのは何かという、

なんか汚いものをイメージさせるんですよ。

見えなくていいんですけど、

ここにあるのは実は1週間洗っていない雑巾で牛乳を拭いた雑巾なんですよ、とか、実際こうやって家顔に近づけて、臭い臭いとかって何人かにやるんです。

臭い臭いってみんないいますよね。

そうすると3種の人はどうなるかというと、本当にここにあるかのような錯覚を起こすんですね。

この雑巾をホラーって言って、持っていくと、やーって、逃げんるのが3種です。特に3種の女の人とかはほぼ100%これで反応するんです。

例えば5種とかだったらなんか反応しないんですよ、いやないじゃんみたいな。わかるんですね。

4種とか若干嫌な顔するんです、若干嫌な顔して反応するけどそこまでオーバーなリアクションしないんだけど3種の人とかもう本当にキヤーって感じになります。

例えば、小学校で流行ったんですけど、なんちゃら菌とか言って、タッチされたら菌がついて、ああつけられたって、こう自分の菌をとって、誰かにタッチするんです、そういうゲームがあったんですね。

こういうのを本気で嫌がるのは、3種なんですよ、5種とかはゲーム感覚でやってるんですね、あ、ついたついたーって。

3種もうほんと嫌だーって言って逃げる。本気で逃げていく。

だんだん菌に対して、臨場感が高まってくるんですね、この菌に対して。色々、まあみんなが嫌がっていると、どんどん本当にあるかのように、これはもう汚いものなんだっていうそういう錯覚を起こすんですね。だから嫌だーって、そうなるってことです。

これがその3種の人に催眠術をかけるポイントでもあるんですね。

感情をうまく使って、  
その虚構に対して臨場感あげるとのことですね。  
ってというのは3種の特徴ですね。

2種とかは本当に目をつぶって、  
イメージさせたら本当に虚構の世界に行くんで、  
催眠術は、簡単に掛けられるし、

1種は論理とか権威ですね、  
これは科学的にこういうなるんだとか  
そういう感じちゃんとその思い込みをさせることで催眠術がかかって、  
3種はそういう感情を刺激することで、催眠術は掛かるっていうね。

で、もし3種がビジネスをするなら  
3種の人はあんまり小難しいこと言わない方がいいです。

なんか薄っぺらいのがバレルからですね、  
3種ってどこまでいってもそんなに深まらないんですよ。

絶対じゃないですけどね、あんまり深まらないことが多いです。

だからあの  
あんまり深さを出そうと出るんならいいんだけど、  
無理して出そうとしない方がいいですね。

無理して深い感じで喋ろうとしないほうがいい。  
どっちかというとも明るく楽しい雰囲気作りを重視したほうがいいですね。  
後は、一緒に楽しめる仲間を集めるとかね、そういうのがいいと思います。

例えばの sns とかで、  
すごい華やかな写真を上げて、自撮りの写真とか上げてすごいたくさんみんなが集まっている  
ってこれは3種が多いですね。

3種って、結構そういう方法は有効なんですよ、  
集まるんですね。

まあそういうのはね、  
例えば、8種とかはねじれなんで、  
なんでなんかこんなことやってバカじゃねーのとか、  
思ったりするしてるんですけど。

3種はねそういうのは素で出来るのが3種ですね。

4種は、ちょっと顔出すの躊躇う。  
恥ずかしいとかって、ちょっと思うんですけど  
3種はもう遠慮なくできるというの3種ですね。

だから、まあすごい主人公気質なんですね。

それがいい面でもあります。

だから、  
3種の人を集めるにはどうしたらいいかというと、  
もう楽しい雰囲気を作る。

あまり難しそうなお雰囲気をつくらない、  
アカデミックな感じにするともう来ないです、3種の方は。

1種の方とかが集まるセミナーにはまず来ないです、3種の方は。  
楽しそうな雰囲気をつくる。  
基本的にセールスレターはあまり読まないと思ったほうがいいです。

画像とか音声とか動画で伝えるのが効果的です。  
女の方の場合だったら、美とか健康とか美味しいたいものとかワクワクと  
キラキラに反応します。

懇親会でこんな美味しいものを食べますとか好きなんです。  
もうそっちのために来るとか、  
これ美味しそういきたいとなってセミナー申し込む  
とかあります。



後、例えば3種の人で  
ちょうど先々週ぐらいにとある3種の人と喋ったんですよ。

3種の女の子で、1種の男の人のセミナーに行ったって言ってたんですね。

セールスレターは読んでないって言ってたんですよ、  
なんで言ったの？って聞いたら、

いやーなんかセールスレターはよくわからなかったんだけど、  
その人の声が良かったからどんな人があってみたいなの思って行って見た、  
っていう。

っていうことを言ってたんですね、  
で、内容はどうだったの？聞いたら、

あんまり、難しくてあんま覚えてないんだけど、  
なんか勉強になった気がするみたいな事を言ってました。

そんな感じです。

例えば、  
この健康っていうのもうんちくはダメなんですね。

うんちくではなくて、  
こんな風になったら素敵だなあとかって思うようなものですね。

だから結構、健康系の発信して、  
3種の人を集めようとしているのに1種の人向けの発信してしまって、  
ミスってる人多いんですよ。

3種の人を集めたいなら、  
うんちくを語ってミスってるんです。

じゃなくて、  
写真とか使ったりしてはこれいいなあって思わせる  
ってことです、3種の人を集めたかったら。

3種は基本、自分が楽しいことが大事なんですよ。  
自分が楽しくないと嫌なんです。

だから、例え、みんなが楽しんでいても、  
自分が楽しくなかったいやだというのが3種。

4種は逆なんです、  
みんなが楽しんでないと嫌だという思うのが4種なんですけど。  
っていう特徴があります。

まあ、後さっき言った通り、  
セミナーとが来たらあの最前列とかに3種の人とかを置いておくと、  
なんかすごいキャピキャピした感じが出てくるんで、  
そのキャピキャピ感が全体に広がって結構セミナーが盛り上がり温まったりしますね。

っていうのがあります。

3種の人が品下がるとどうなるか、  
好き嫌いに振り回されます。

わがままで、へそ曲げたりします。

後、多いのが感情に任せて、  
後先考えないことをとってしまうとか思いつきで発言をしてしまう。

例えばちょっと気に入らないことがあって感情が乱れて、  
でもうその感情に任せてパーって言っちゃって後で後悔するとか3種ですね、  
恋愛とかそう。

1番、大脳辺縁系優位になりやすいです。  
一番、獣脳に支配されやすいってこと。

逆に、良いものにも支配されるんですけどね。

後、あの暴飲暴食に走ったりとか。

結構、気分でコロコロコロコロ変わるんで、  
本当に言っていることが180度変わったりとかします。

というのが3種です。

3種が品上がるにはどうしたらいいかというと、  
まず明るさと気遣いのバランスをとるところです。

基本的に反対体癖を取り入れるのが大事。

3種の場合だったら、4種です。

3種は明るいけど、細かいこと気にしないんで、  
4種はちょっと気遣いとかそういうのがあるんですね。

そういう明るさと気遣いのバランスを取るってのが大事。

3種の清濁併せ呑む、  
つまり好き嫌いを超えるということです。

好き嫌いはこちらやって清濁併せ呑む。

後、自分はバカでいいと開き直るとするのが大事ですね。

深さを出そうとしない、もうバカでいいんだって  
開き直って、でも明るく楽しく盛り上げるのが大事ですね。

これが三種です。

4種

いいですかね、  
じゃあ次いきます  
次4種。

4種はおもてなしタイプっていうことにしてきました。

どんな感じかというと、  
4種の人まあ色白傾向で、色白の傾向で、

後シュツとしてて繊細です。

あの魚で言えば、こんな感じ。

さっき最初の魚はちょっと丸っこくて鮮やかでって感じなんですけど、4種はなんか直線的、直線的なんでそんな派手ではないという感じ。でもセンスはいいみたいな感じです、ちょっとミステリアスな雰囲気。こういうイメージです・

見た目で言ったら、首筋とか鎖骨とかあと骨のラインだけど華奢な人が多いですね。

骨っぽい人。

ただあんまりグラビアとかに向いてません、グラビアとか10種とかが多いんですけど、グラビアっていうより、モデルって感じです。

で控えめで明るいイメージです。

そんなに感情を表に出しません。

謙虚で聞き上手ですね、4種の人。

気配りが上手で、サービス精神旺盛。そしてファッションセンスがいい。っていうのはありますね。

なんかね、ミステリアスな感じで、イメージでとしてはこのずっと守ってあげないとすぐ死んじゃうんじゃないかなあみたいなそういう人は結構4種の人が多いですね。

すごい一見明るそうなんだけど、すごい遠慮しがちでみたいな。

まあ後、過度に緊張すると胃が痛くなったりしますね。

例えば、日本も4種ですね。24とかなんです。

アメリカとかは5種とか3種とか。

3種5種とか。

日本の中で例えば、京都とか4種ですね。

京都4種。

大阪とかは5種かな多分。  
5種は後で説明するんですけど。

で明るいけど、どっか暗さもあるというのが4種ですね。  
これは9種もそうなんですけど、4種と9種はどこかに暗さがあります。

4種の例を見てみましょうこんな感じです。  
perfumeは3人とも4種です。

だからなんかに雰囲気似てるはずなんです。

結構グループってその体壁が違ったら、  
それぞれの個性が発揮されるんですけど、  
なんかこの人ら三人とも何か似たような感じじゃないですか。

そんなに入れ替わっても不自然じゃないという感じ、  
これには全員4種だからですね。

あとメーテルですね、銀河鉄道の。  
滝川クリステル。

とか塚さんとかですね、  
後、しょくぱんまん。

全体的に線が細い感じでおとなしそうな感じ。  
清楚で爽やかな感じですね。

滝川クリステルのおもてなしとか言ったじゃないですか、  
アレも4種的ですね、すごく。

4種の精神。

結構、日本文化的ということです。

だから結構4種の方は和装とかに憧れている人多いですね、着物とか。

着物とかだから4種的な服ですねよ、4種の女性は似合います。

で男の人だと爽やかな草食系男子って感じです。

まあ草食系男子たけどなんか爽やかでカッコイイみたいな、もてる感じですね。

すごいモテるっていうか、あの人といいよねーみたいな感じで言われる感じです。

はにかみ笑いをしているいい人みたいな感じです、物腰柔らかくて。どっちかというとなんか5種とか7種は肉食系男子というイメージですね。

後で解説しますが、4種とか後1種とかも草食系男子っぽいかな。そういう傾向がありますね。

例えばね4種と3種で言ったら立ち方に特徴があります。

これはもう他の体癖との兼ね合いもあるのであくまで傾向です。

一つの傾向なんですけど、例えば、これベッキー3種ですね。

4周、これは、松島菜々子は4種なんですよ、で、3種はちょっとポテッとした印象ですね、全体に丸い感じです。

4種は、やっぱりすらっとその直線的な感じです。だから、シルエットが4種は直線的なんですよ。

3種はちょっと丸い感じです、

やっぱりモデルに向いているんですね、4種は。

モデルとか4種が多いです。  
こういう特徴があるんですね。

で感情の呼吸というのがあって、  
これ実は野口晴哉の言い方なんですけど、

4種は、  
頭の中で常にさざ波が立っているように感情が出ては消えてを繰り返す  
っていう風に言っています。

これはなるほどなうまい表現だなと思います。  
つまり、呼吸が浅いという風に言っているんですね。

感情の呼吸が浅いというのはどういうことかということ、  
ちょっとした事ですぐに怒りが湧いて、でもすぐ消えるみたいな、  
でも、またなんか悲しみがすぐ湧いて、消えるみたいな。

っていう感じですね。

色んな感情がパッと出てパッと消えるという、  
だけど一見すると穏やかそうなんですよ、全然パッと見わからないですね、出さないから。

でも、心の中はすごい穏やかそうな、心の中穏やかそうに見えるんだけど  
でも心の中を覗いてみると、悲しみとか怒りとかそういうのが、  
いっぱい出てきては消え、出てきては消えての繰り返しなんです。  
ぱっと見はわからないけど。

ただ、4種って一番2種と体癖の区別が付きにくいんです。

体癖の中で一番区別つきにくいの4と2なんですけど。

似てるんで、  
そのあんまり感情を出さないところが。

だけど大きな違いというのは、

4種の方が感情のさざ波があります。

出ては消えて、出ては消えてを繰り返してる、常に。

つまりこれが大きく違う。

まあ、でもだから、  
パッと見てわからないですね、これ。

だからどうなるかという、  
4種の人は消化しきれない感情が体に溜まっていくんですよ。

すぐ出て感情が溜まってっていう、言えないから。  
感情って臓器に溜まっているんですね。

臓器に溜まっていくですよ。  
だからそういう体がどんどん溜め込むと体を悪くする。

例えば、  
4種と2種の特徴としては何かトラブルがあった時に  
2種は首が緊張して硬くなるんですね、4種はみぞおちが硬くなります。

こういう傾向があります。

2種は首が硬くなって4種はみぞおちが硬くなる、  
こういう傾向があります。

4種の方がセミナーに来るようになるか  
4種の方がセミナーに来ると基本的にはおとなしく聞いてくれています。

クレームも言わないし、ほとんど。  
人畜無害的なお客さんですね割と。

文句とか言わないし  
まあでも溜め込みますけどね。

後は、セミナーの懇親会のようなあまり親しくない人が大勢いる場所で食べたりすると  
苦手で体調を壊すことが多い、緊張すると胃が弱るんですね。



例えば受験生とかで、  
受験直前に緊張してお腹の調子悪くなるような人は、大体4種なんですよ。

後、例えば  
4種の人が相談しに来て、これとこれどっちがいいですか？みたいな風に持ってきた時はもう既に決めていることが多いです。

なので、こっちがいいですよとアドバイスするよりは話を聞いてあげる、  
いろいろ話を聞いてあげて、喋らせるというのがいいですね。

4種の方は自分から喋ろうとしないから、  
いろいろ話を聞いてあげると喜ぶます。  
って特徴がありますね。

で、後ね4種の方を集めたかったら、  
4種の方集めたかったらどうするかというと、  
ここなら自分は落ち着いていられると思うような優しい雰囲気を作る、  
そういう空間を作る、そういう空間を作るのが大事。

あんまりだから、  
華やかな雰囲気に憧れる人もいるんだけど、  
体育会系のノリとかちょっときついかないと思いますね。

でもちょっと3種に対しては憧れていることがあるんで、  
4種は反対体癖なんで。

だから、最終的に華やかな雰囲気に憧れて、  
3種の方のセミナーとかに結構4種の方が集まったりしますね。

ただし、それを自分もしようとすると結構疲れたりしますね。

あーこれできないなあとなっていくます。  
でも憧れるみたい感じですね。

でまあ結構ね、偶数種の方は控えめなことに対して、

引け目を感じている生きている人が多いんですよ。

偶数種って基本控えめなんですね、2種とか4種とか6種とか。

8種は違いますけど。

まあ246は控えめですね。

で割と、控えめなことに対してちょっと引け目を感じているっていう傾向があるんですね。

だからなんかね、

あのそういうのが許されるんだっていう雰囲気、

そういう安心感が得られるようなコミュニティーにだと、

長くいてくれますね、4種の方は。

そういうところにいたいと思います。

で、4種が品下がるとどうなるか。

まず自分の失敗を永遠に反省したり後悔します。

さっき言ったように、4種と9種はどこか暗さがあるんです。

それがあの品上がっていると爽やかさとかそういう暗さが隠れるんだけど、  
4種が品下がると暗さが非常に目立つんですね、すごい暗い雰囲気になります。

でさらには、

マゾヒズム傾向にありますね、

人に責めてほしいって思ったりとか。

人が攻めてくれないならもう自分で自分を責めるみたいな感じです。

ちなみに4種の方が例えばもう怒られたいと思っているとするじゃないですか。

こういうマゾヒズム傾向があって、

怒られたいと思って、話しかけてきた時に怒ってくれないと

と逆に不満に思ったりします。

私は怒ってほしくて言っているのに、みたいな。

で4種さらに言いたいことが言えずに、  
溜め込んでバッドになって体をどんどん悪くしていくっていう。  
内臓に感情がたまって、暗くなっていく。

後は、追い詰められ泣き出すっていう人もいる。  
これは、4種の傾向です。

4種はもう溜め込むと品下がります。  
溜め込むと品下がる。

4種は自分の感情を出さないから悪いエネルギーを発散しづらいんですね。

まあその解消法の一つとしては、  
結構4種は小説とか映画とかそういうのを見て感動して泣いたりできるんですよ。

そういうのでストレス発散とかいいですね。

4種が品上がるには、  
言いたいことを言える人間関係を作ることです。

何か言いたいこと言いましょうと言われると逆に辛いんですよ。

言いたいことを言いましょうと言われても、  
いや、言えないしってなるから言えるような関係性をつくる努力をするってことですね。

で後は、  
人の気持ちに敏感に察知する。

4種はもともとこれができるんで、  
後、サービス精神です、これを磨いていく。

本当に4種の良さなんで、これ。

おもてなしの精神。

品上がった4種は、オモテナシができる、サービス精神持っている、気遣いができる。  
ってことです。  
これが4種です。  
いう感じですね。

56種

後半

ここから5の話するんですけど、  
資本主義というのは基本的に5種7種なんですよ。

資本主義というのは、  
つまり今の現代社会、資本主義社会というものは、  
5種7種が作ったもの。

もっと言ったら、  
5種7種が自分たちが生きやすい世の中を作ったものが資本主義社会です。

だから、  
5種7種が生きやすい世の中です。

だからどういうことかという、  
現代社会で目立って活躍してる人ってほしい5種か7種。

逆に偶数種の人、  
8種は置いといて、246とかですね。  
っていうのは日本的なんですね、

2種とか4種とかは特に。

6種が日本的かというかわからないけど、  
まあそういう偶数種な生き方というのはあんまり資本主義に合わないんですよ。

8種はどことも合わないんですけど。

だから、5種7種は、資本主義的ですね。

例えば投資家は5種7種ですね。

投資家の人とかって。

例えば、運動神経が良い人は5種7種なんですよ。

で5種7種はエネルギーを行動とか運動に使うんですね。

だから、

5種は肩が発達して、エネルギーが上体の動きに使われます。

7種は腰が発達しているのでエネルギーを胴体の動きに使いますね。

だから、本当に、

オリンピック選手とかほとんど5種か7種しかいないです。

まああと稀に9とかね。

579とかですね、ほとんど。

むしろどれかがないとやっぱり、

その世界、スポーツの世界で頂点というのはかなり難しいですよ。

不可能じゃないですよ、

6種的な体の動かし方で活躍する方法はあると思うんだけどなかなかハードルは高いですね。

56種から見てもみましょう。

56種前後ですね、前後。

5種6種は呼吸器にエネルギーの偏りがあります。

で、5種は呼吸器が強い。

なので運動とかできるの5種ですね。

呼吸器が強いから。

で6種は弱い傾向にあります、  
だから、6種はちょっと動いたら、  
すぐゼーゼーという傾向にあります。

あくまで、傾向ですけどね。  
体の疲労が呼吸器に出やすいつて事ですね、6種は。

で5種は前後なんですけど、  
5種が前で、6種を後ろじゃないですか。

だから、5種は前傾姿勢になりやすいです。

例えば、セミナーを聞いていると前傾姿勢になってきます、結構。

逆に6種は後ろにもたれてこんな感じで聞きます、6種は。

そうなりやすいです。

だからこうやって、  
後ろにもたれるじゃないですか、  
6種ってすぐ寝ちゃうんですよ。

セミナーとかで。  
後ろにもたれて、  
だんだん意識が後ろに持ってかれて、  
そのままクテンって寝ちゃうんですね。

結構、セミナーとか授業中とかでずっと寝ているのは結構6種です。

で、イメージ的に5種が資本主義的で6種は共産主義的ですね。

で、5種はお金時間の損得、  
6種は人間関係の損得です。

ちょっとね、  
人間関係の損得で、これ多くの人が誤解してるんで、  
それをまた後で解説します。

まあ、他にあるとしたら、  
5種6種は匂いに敏感なんですよ。

犬ですから、犬っていうのは匂いに敏感じゃないですか。

アロマセラピーとか効果的ですね。

逆に、34種は色ですよ、  
魚ってそんな匂いとかは無いじゃないですか、  
色に敏感ですよ。

だからカラーセラピーとか、カラーセラピーとかも向いてますね。

5種

じゃあ5種いきます。

5種はスポーツマンタイプです。

で、見た目の特徴としては肩ですね。

肩ががっしりしている。

で、座ると前傾姿勢になりやすい。  
この犬みたいに前傾姿勢で、獲物を狙ってるみたいなそういうイメージです。

で、呼吸器にエネルギーが集まる。

頭の回転が速い、すごく合理的思考で効率を重視します。

経営者とかアスリートはほぼ5種か7種。

例えばアクション俳優とかも57か75とかほとんど。

例えばアイドルとかで言うとジャニーズって5種です、ほとんど。

バク転とかバンパーンとやできる感じですか、あれ5種です。

逆に5種は、そういうのすぐできちゃうんですね。バク転とかああいうの。

なんか、止まっていられないですね、  
じっとしてるのが苦手なんですよ。

常に動いていたいというのがあるんで、  
特に子供とかでもじっとできなくてずっと動いているって感じになりますね。

で、結構見栄っ張りなところがあるんで、  
服装とかってあんまりダサイ服とか着たくない。

まあそれはモテた方が得だからみたいな、  
そういう損得で動くんですね、損得で動くんで5種は。

で、後、損得とか効率とか考えますね。

損得で言えば、例えば  
例えば、高校とかでお前その服装ダサイって言うのはだいたい5種です。  
なんでかという、  
一緒にいて自分にメリットがあるかどうかとかそういう発想なんです。

例えば、懇親会とかだったら、ひたすら食べるとか、5種の人は。

もったいないってなるんです。  
みんなで取り分けるからいっぱい食べないともったいないと思ってバーって食べたりとか。



恋愛とかもこの人と付き合った方が得かどうかで決めます。

結構、この人と付き合ったら得とかどうかで決めます。

もう常にこっちの方が得って方に反応しますね。

で、後、結構、同時に複数のことができます。

というより、したいって感じです、  
いろんなことを同時にできんるで割と万能ですね。

いろんなことができちゃう、だから器用ですね。

結構素新しいものにすぐ飛びつくっていう傾向があります。  
そういうあの傾向があるんですね。

で、もうスポーツもできるし、  
なんか経営者とかにも多いしってなんかすごい一見良さそうじゃないですか。  
決定的な弱点があるです、5種は。

何かと言うと、ガラスのハートなんですね、5種は。

ピンチの時に極端に弱いのが5種です。  
一旦ハートが壊れると立ち直るのにものすごい時間がかかります。  
バリーンって割れて、ものすごい一気にズーンって落ちるのが5種。

これは5種の決定的弱点なんですよ。

そういうそこがちょっとありますね。

調子いい時は凄いんだけど、  
追い詰められたり、ピンチになると途端に弱くなる。  
テンパったりしてっていう傾向があります。

で結構、不安症なんですね。

なんですぐ動きたいかという不安だからなんです。

例えば、重い病気にかかるとするじゃないですか。

そうすると、  
自分は死ぬんじゃないかって、ずっと永遠に不安に思っています。

だけど例えば、余命を宣告されたりすると安心するんです、逆に。

だからもうわからないという状態が不安なんです。  
死ぬってわかったら、もうまあいいやってなるんですよ、逆に。

どっちなんだろうというそこに何か不安を覚えるみたいな感じです。

で、この肩ががっちりしてるというの特徴です。

例えば、スーツってあるじゃないですか、  
スーツとは何かというと5種じゃない人を5種に見せる為の服です。

なんでかという、  
スーツを着るじゃないですか、肩に力が入りますね、  
肩に力が入った瞬間にちょっと、5種スイッチが入るんですよ。

5種的エネルギーなるんです。

そうするとちょっと5種的思考になります。

だから、スーツを着るとちょっとなんか経営者っぽい思考とかになっていきます、だんだん。

まあ、ちょっと交感神経的な感じです。

ただあんまり交感神経過多になると5種は、調子を崩す。  
だから、6種はスーツを着ると、めっちゃ辛い。  
もう、体に合っていないから。  
特にその身体の構造的に合っていない。

5種の人をちょっと見てみましょう、こんな感じです。

反町隆史ビルゲイツ

浅田真央ちゃんとかダルビッシュとか、福山雅治、荒川静香とか。

スポーツマンとか多いですね、  
羽生くんとかも5種だと思うし。

で、結構なんかこれは男女問わずですけど、男前な感じです。

3種とかだったら、可愛げがあるという感じですけど  
5種は、男前って感じです。

で大きな特徴は肩幅です、肩幅ががっしりしているというのが特徴。

後、手足が長い人とかも多いですね。

で、後まあこれは傾向ですけど、  
5種はあんまりまばたきしないと言われてます。

あくまで、傾向ですけどね。

結構、男性が求められやすい人間像であるかなと思います。  
5種ってというのは。

34種とかは首を傾げるじゃないですか  
5種は、そんなしないですね。  
結構まっすぐです。

左右じゃないで前後なんで。

例えば、アイドルってほとんど、34種って話をしたんですけど、  
akbとかってほとんど、34のどっちかなんです。

だけど、どっちも入ってない人とかいるんですよ、  
例えば、さしはらとか、34じゃないんです。

で彼女は5種なんですよ、  
だから写真とか見てもあんまり首傾げてないです。

っていう傾向がありますね。

で後、姿勢とかで言うと、  
あの考える人ってこれ5種が考えている時の姿勢。

12種は、結構上を見て考えますね。

口開けたり、上を見てぼーっと考えるんですよ。

で3種の人は何か、  
野口晴哉が言ったんですけど、  
3種の人例えば紙とかあったら、こういうカビピリピリ破りながら考えます。

これが3種の特徴で、  
5種はこんな感じで考える。

後、5種の特徴としては礼をした時です。

お辞儀をした時にお尻を後ろに出して、  
体重が後ろにかかるという特徴があります、5種は。

これは結構大きな特徴といっても、  
あんまりわからないかもしれないですよ。

そういう特徴があります。

で、5種が反応するものこんな感じです、  
最短最速とか最新のとか最先端のとか  
効率よくとかオートマティックに自動化してとか  
5種の人大好き。

ワードも物理的にも。

効率とか最新のものが大好きなので。

ビジネスのセミナーにくるのってだいたい5種なんですね。

だいたい、5種です。

で、5種の人を反応させようと思ったら、  
具体的なメリットとかベネフィットを推すことです。

だから、見込み結果を重視するといいですね。

ビジネスだったら、  
どれぐらいの期間でこういう成果が出ますよとか、

具体的なベネフィットですね、それで推す。

後は、海外でセミナーとかして、集まるのはだいたい5種ですね。

だいたい、5種。  
6種も来たかな、5種6種が多かったですね。

色んな人来ましたけど。  
傾向として多いのは5種。

なんかわざわざ遠くに行ったりとか好きなんですね。

で、5種の人が品下がるとどうなるかというと、  
自分の利益だけを追求して暴走するっていうのがあります。

後、いろんなものに手を出すので、  
なんでも手を出して、どれも中途半端になるとか。

後、エネルギーを使いすぎて、  
もう倒れてもなお頑張ろうと無理してで、  
結果的に周りにめっちゃ目をかけるとか。

後、結構5種で多いのは薄情になりますね、品下がると。

結構、5種って思考としては、  
こいつ役に立つなとかあこいつはもう使えないなみたいな感じに  
結構なりがちなんで、

こいつ使えないと思うと、  
スパッと切ったりする。

品下がった5種です、これは。

後は、プレッシャーに負けて、メンタルが壊れるとか。

追い込まれ途端に弱いんですよ。

例えば、これ前動画で見たことあるんですけど、  
ホリエモンとメンタリストの daigo がババ抜きをするという動画があるんですよ、  
見たことある人いますか？

ちょっと見てみてほしいんですけど、  
まあ検索した出てくるのでぜひ見てみてほしいです。

ホリエモンって5種なんですね、  
もう1個は、ねじれなんですよ。

ねじれって、後で話すんですけど。

で、メンタリスト daigo はホリエモンのこといっぱい研究してるから  
すごいよくわかってるんですね。

5種の傾向とねじれの傾向に、  
ねじれってどんな感じかというババ抜きする時に

シャッフルしてもいいですよ、しないんですか？という、  
そうしたら、ねじれの方はシャッフルしないみたいな感じで、  
あえて、ネジレるんです。

って感じになっていくとで、  
5種って追い込まれるとどんどんメンタル壊れていくんで、  
ホリエモンもわーって言ってなんかおかしくなっていくんですよ。

それがすごい面白くて、  
あれは5種の方がテンパった時のパターンというか  
5種だなんていうのすごい思いますね。

結構例えば、ビジネスとかで最短最速で結果を出そうとして頑張って、  
何かやりすぎてなんか炎上して心折れてもうメンタルやられてやめるとか、  
そういう人結構多いですね。5種の人で。

例えば、後漫画とかで言ったら、  
デスノートの夜神月は多分、5種なんですよ。

12種も入っていきそうですけどね、論理的なんで。

でも、5種はあるかなと思います、  
スポーツできるし、すごい頭の回転も速いし、  
やっぱり結構特徴としてはすぐにこいつ使えるなとか、  
こいつは使えるからちょっと仲間にしておこうとか

こいつはもういいやとかすぐ切ったりとかってというのが結構あるんです。

で彼の特徴としては、すごい頭いいし、すごい計算するけど、  
詰めが甘いんですね、いつも。

最後の方で余計なことしちゃって、つめが甘い事しちゃってバレてみたいな

で最後テンパるみたいな感じになって、誤作動を起こすっていうね、

5種のパターンですよ。

あれ結構5種だなあって思いますね。

っていうところがあります。

5種が品上がるためにはどうしたらいいかというと、  
損して徳取れってことですね。

この徳を積むという方の徳。

だから自分が損してたとしても、  
徳を積んでいるから絶対巡り巡って返ってくるに違いない

という有形のものよりも無形なものに価値を置くことが大事ですね。

また、エネルギーを凝結する、  
いろんな事に手を出そうとするので、

それでどれも中途半端になるからそれだけで凝結するんですね。

これいろんなことやっていいけど、  
これは全部これのためにやってるんだって言う。

これがエネルギーを凝結するということですね。

これのために全部やっているという。  
物理的にも凝結する。

まあ後は慎重さを身につける。  
ツメが詰めが甘いからちゃんとやり切る。



ってということですね、これ5種です。

では次行きましょう。

## 6種

6種は夢想家タイプです。  
まあロマンティストタイプでもいいし、  
のんびりタイプでもいいんですけど、

まあなるべく良いイメージをつけようと思って夢想家タイプしました。

イメージはトトロみたいな感じです。

あの肩に特徴があると言ってじゃないですか。

5種はがっしりした肩なんですけど、  
6種はこんな感じの肩です、なで肩なんですネ。

だから6種の人の特徴はランドセル背負うの大変なんですよ。

ハンドバッグもズルズルと落ちていくんですネ。

5種は普通にこうかけるんだけど、  
6種は斜めにかけてないと落ちるんですよ。

5種は普通に横にかけれるんです。

ランドセルってあれ、合わないんです、6種に。

かけてもこうズルズルと落ちちゃうんですよ、  
常にぎゅってしないといけないという、これが6種の特徴。

で、基本的に静かで平穩で平和な暮らしを好む傾向にあります、全員じゃないですよ。

で雰囲気としてはのんびりとした柔らかい雰囲気になりやすいです。

で人の輪を大事にしますね。

ロマンティストで理想主義ですね。

逆ね、これは大きな特徴なんですけど、  
お祭りとかイベントが大好きなんですよ。

だからにぎざという時の爆発力を一番持っているのは6種です。

普段は、ぼーとのんびりしてるんだけど、  
なんかお祭りになったりとか、宴会とかで急に盛り上げ役になったりとか、  
そういうの6種です、やたら張り切るっていう感じですね。

割と、調和したい願望とはユートピア的思考があります。

あまり敵を作りたくないです。

さっき言った通り、どこでも寝れるのが6種です。

いや、ここで寝るのダメでしょっていうところでも寝れちゃうという。  
だから、居眠り運転ってほぼ6種なんですよ、あれ実は。

他の体癖はここで寝たら、だめでしょってわかる。

どんなに眠くても。

いや、寝たらだめでしょってみたいなのはわかるんだけど、

とかもうどうしても眠かったら、止まって寝ようと思うんだけど、6種はもう途中で意識がプツンと切れるんですね。

気づいたら寝てるみたいなの。

だから、居眠り運転とかで事故を起こしてる人って、ほぼ6種なんですよ。

で、6種の人はこの感じ、  
まあ人じゃない人いますけど。

安倍さん6種ですね、  
あとこれ水木しげるです、真ん中。

6種だなーって。

一番右はズートピアっていう映画のナマケモノ。

6種だなと思ったんで入れておきましたけど、  
なんかそういう6種的なしゃべり方をするんですね、  
この人というかこの動物。

結構、ディズニーの映画って体癖が出やすいですね。

ちゃんと作っている、  
体癖に合わせてちゃんと、この性格の人はこういう見た目になるな、  
というその体癖がちゃんとマッチしてるんですね。

でこのズートピアって映画もいろんな動物が出てくるんですけど、  
本当にちゃんと体癖に合っているなって思います。

ちなみに、ズートピアのキツネは8種なんですよ。

あーねじれているなあという感じなんです。

だから結構ディズニーの映画とかそういう  
まあワンピースとかもそうですけど、キャラが立っている作品というのは、  
体癖が出やすいって言うんです。

左下マルクスですけど、  
これ16ですね、見た目は1種ぽいんですけど。

マルクスって資本論という本書いてるんですけど  
別に資本主義の本じゃなくて、資本主義を否定している本なんで、  
この人は共産主義者なんです。

6種は共産主義的な価値観になりますね。

チェゲバラも6種ですね、  
調和しようって思考になる、平等とか。

真ん中は三平ですね、  
肩にやっぱり特徴がありますね。  
後は、えびすさん。

ランドセルを背負えなさうだなんて感じしますよね。

6種にとっての損得、  
さっき人間関係の損得という風に言ったんですけど、  
例えばこの人と付き合ったら得だなとか、  
今この人と付き合っておこうとか、

これは6種じゃないですよ、  
これはどっちかという5種の思考ですね。

この人と付き合っておいた方が得だっていうのではなくて、  
6種にとっての人間関係の損得は何かというと、

この人とエネルギー循環するとかこの人と一緒にいると疲れるとか

そんな、なんかエネルギー的に損かどうかっていうのを見るんですね。

エネルギーが循環してない人間関係は損だ思ってるのが6種。

だからなんか自分の利益とかじゃないですね、  
自分にとっての利益とか気にしないで、  
むしろそれを考えて恨まれる方が嫌だと思っているから  
この人というのと疲れるというのが損だなと思っていますね。

で全員が平等で不満が一切出ない状態をつくりたいと思ってるんですよ。

例えば6種の人がなんか自分の職場に四人いたとして、  
2人の誕生日を祝ったとするじゃ無いですか。

絶対残りの2人を祝ってあげないって思うんですね、6種の方は。  
っていう傾向にあります。

例えばプレゼントした時とかは、  
5種にプレゼントをもらったら何かを返せない根に持たれるれるということです。。

6種の人にプレゼントをもらったら気持ちで返せば okです。これが6種ですね。

逆にお礼を言われなかったら根に持ちます。  
っていうことですね。

8910とかは貰いっぱなしですね、だいたい。

まあ、これは後で説明します。

ちなみに、出かけた時の特徴  
5種は行く前にスケジュールびっしり詰めたがります。

なるべく多くのところに行かないと損だと思っんです。

例えば、沖縄に行くとするじゃないですか、  
2泊3日で可能な限りいろんなところも回ろうと思っるのが5種。

1日目に一番上の美ら海に行って、その後、水族館を巡って  
で、一番最初に一番上まで行って、そこから下りて、ここ行ってここ行ってみたいな  
琉球村にも行って、楽しむというか、消化しようみたいなんですね。

ノルマを消化するみたいな、  
なるべく効率よく行こうっていうのは5種。

6種は行ってから決めようみたいな感じですね。

あまりスケジュールびっしりだと、しんどいし、  
行ってみないとわからないじゃんみたいな思考です。

後、不安があった時に、  
5種は不安があると、とにかく行動したがりですね。

不安を解消するためにすぐさま行動する、  
冒険するってのが5種、6種はどちらかと不安があると行動できなくなります。

だから、自分探しの旅をしますってのは5種が多いですね。

アイデンティティクライシスになって、  
ちょっと海外に行ってきますみたいなってなるのは多いですね。

6種の主人公。  
あんまりね、6種って主人公にならないんですけど  
6種の主人公がいます。

ムーミンとのび太ですね。

これ6種の主人公です、

トーベアンソンという人なんですけど、それも6種。

結構、6種の人ってなんか絵本作家とか多いんですね。

で、ほんわかした雰囲気を作るのがうまいですね、  
そういうのが絵本作家的な感じの才能というのは結構6種は磨かれます。

6種の人っていうのは例えば  
体育会系の会社とか行くと辛いんですね。

もうみんながバリバリ働いてて動いて、はいはいってなってる中、  
6種はもうなんかぼーっと座ってるみたいな、お前ちゃんと動けよ！みたいな感じになる、  
それ、6種なんですね、そういうの辛いんですけど。

だから肉体労働とかせわしなくするよりも、  
作家活動とかの方が向いてますよね。

だからネットで何かビジネスが向いているかもしれないですね、6種は。

で、まあどっちも6種的な世界観です。  
ムーミンもそうだしドラえもんもそうだし。

のび太が品上がっているかというところちょっと、あれなんですけど、  
のび太は映画とかで、例えば僕がいつも推奨している stand by me ドラえもん  
というのがあるんですけど、これはもうぜひ観てほしいなと思うんですけど、  
あれは6種が品上がるストーリーなんですね。

で、まあ解説するともう長くなるでしないですけど。

のび太って、映画で品上がるんですよ、映画ののび太はカッコいいんですね。

実際なぜかってことですよ、  
なぜのび太は日常背の世界ではもう全然ダメダメなのに、  
なぜ映画では品上がるのか？

6種は非日常で、能力を発揮するということなんですね。

だから6種の思考は何かというと、  
いざという時のために日頃からエネルギーを蓄えておこうという思考なんですよ。

だからよく寝てよく食べておこうみたいな  
あまり動かないでおこうみたいな感じですね。

つまり ordinary world だと能力を発揮しないと思います。

6種の人はいざという時のために準備しています。

だから、非日常のような世界にリアリティがあるんですよ、実は。

非日常、つまりすごい高い理想とかロマンに生きてるんですね。

人によっては神を求めたりすると思いますね、  
宗教的なものにハマる人も多いです、6種は。

まあ2種も、ちょっと虚構の世界にリアリティが強いんですけど、  
2種というのはもう自分で作った架空の世界なんですね。

6種は調和した理想の世界という感じ。

だから、2種はもうまったく別の世界。  
アニメとかも自分が勝手に作ったワールドって感じ。

だから、例えば、災害ですごい張り切るの6種ですね。

普段はのんびりしてるのに地震とか起きてなんかわーって  
なってる時にやたらと活躍するというが6種です。



後、お祭りとかでものすぐ張り切る  
とかなんか懇親会とか宴会とかですごい盛り上げてくれるのが6種ですね、  
イベントとか。

こういうの大好き。

だからのび太は映画とか非日常のところに行くから、  
それで品上がる、能力発揮するんですね。

のび太はすぐ寝れる、何秒だったからちょっと忘れたんですけど  
枕を落として、パタって寝れるみたいな特技があるんですね。

あれは、まあ6種的だなあと思いますね。

で、6種の人を集めたかったら。

非日常的なイベントとかお祭りを企画するといいですね、喜んで来ます。

とか普段できない特別な体験とか  
だから、沖縄合宿とかもね、結構6種の人がきましたね。

あとね反応するキーワードは、自由とかのんびりとかに反応しますね。

例えば、  
別に推奨するわけじゃないですけど。

自分はもうビジネスで成功してすごい自由で悠々自適な毎日を送ってます、  
とか言うと6種の方は反応しますね。

ちょっと憧れたりしますね、自由な感じ。

現代社会の5種7種的な忙しい感じにちょっと疲れてるところがあるので、  
ちょっとそういう自由なのんびりした毎日に憧れるとかがあります。

でも、同時にロマンとかもそういう高い理想を持ってるから、別にそれが絶対じゃないですよ。

6種が全員のんびりしたいわけじゃなくて、本当は力を蓄えて本当にその非日常な世界でエネルギーを発揮したい才能を発揮したいというのを持っているんですよ、6種は。

後、あんまりギスギスした雰囲気は好まないですね。

だから、ヒエラルキーとか嫌いですね。階級制度とか。

それよりも、横の繋がりを重視します。

人と仲良くなるのがうまいですね、6種の人は。

美味しんぼの主人公とかね68って言われてるんですね。

人と仲良くなるのがうまいんですよ。

で、6種が品下がるとどうなるか、よく寝てよく食べ、働かないってのが6種です。

これが6種の品下がりパターンです。

6種は、主体性がなくなっていきます、品下がると。

日和見主義とか事なかれ主義。

後、例えば、気を引くためにわざと病気になるとかってしますね。

品下がるとも怠惰になりますよね。

ビジネスとかやって6種の人がもう自動化の仕組みを完成させてもう一切働かなくなってみたいな。

でも、ある程度そういう期間を過ごして、これじゃダメだって言って目覚めると急に能力を発揮しているのか活躍するとかありますね。

急に品上がったらなんかものすごいエネルギーを発揮して、高い理想を持って、急にやりだすとか。

じゃあ、6種が品上がるには、どうしたらいいかという高い理想口マを持つ。

で、ちゃんと現実的な行動に移す。

怠惰になるんじゃないくて、ちゃんと行動に移す。

後は、他人のため仲間のために努力するといいですね。これが6種が品上がるためにはです。

これは6種ですね。

78種

次78種。

7種8種は爬虫類ですね。

魚が水から上がった時に重力があって、その重力に対して、負けるかといってこの身体を振らしながら進んでいく感じです。

だから、7種は勝ちたい、8種は負けたくないです。

だからどうなるかというと、7種はナンバーワンを目指して、

8種はオンリーワンを目指すということです。

その違いがあります。

そして、常に誰かと比べることで自分を奮いたたせようとしていますね。

かといって、  
誰かと比べられると特に8種は嫌がるんですよね。

特に身近な人と比べられると、嫌がりますね。

逆に、歴史上の偉人とか比べると8種は喜ぶんですけど  
〇〇さんって、カントと思考が似てますよねって言ったら喜ぶんですけど  
まあそういう感じです。

まあ、78やっぱり、高いレベルの人を目標にしないと品下がりますね。

しょーもない奴と比べてるともうすぐ品下がります。

で、結構7種は傾向としてはヒエラルキーを作りたがります。

上下関係ですね、そういう傾向があります。

逆に8種は、群れるのが嫌いというのはありますね。  
結構孤高な存在でありたいというのがあります。

78は本当にいっぱいいろんな特徴があって、

例えば、8種の人があまりコンサルとか申し込まないですね、基本的には。

でも、たまに申し込んでくる人いるんですよ。

で、コンサル申し込んできて会うじゃないですか、  
どうなるかという最初、テストをします。

新田さんってなんかこういう場合ってどうします？  
みたいな感じでちょっと挑戦するんですよ。

それは、8種テストなんですよ、  
これは8種テストという風と呼んでるんですけど。

そういうテストがあるですね。

でその時にちゃんと、そのまあ正解というか、  
「ああ、なるほどな。」  
って感心するようなことを言ったら、  
この人はコンサルを受ける価値があると思って、  
すごい素直に聞くんだけど、

その時に「あ、こいつ大したことないな。」  
って思われたら、もう興味が失せるんですね。8種はそれで。

最初の8種テストではすごい重要なんですよ。

そこにクリアするかどうかですね、絶対してくるで最初。

78はねじれですね、  
ねじれの人っていうのは体の異常を感じるのが遅いです。

だから、体がちょっと悪くなくてもあんまり言わないですね。

いや大丈夫みたいな感じなんですね。

危ない状況になっても、むしろ燃えるって言うかそんな感じ。

逆に言ったら78種の方がヤバイって言ったら本当にやばいと思った方がいいですね。

ちょっとやばいかもみたいな感じで言ったら、  
これ相当じゃないかなっていう。

5種の方がやばいとかは、  
もうすぐやばいとか言うんでアレなんですけど、

78は相当やばくないと言わないんで。

じゃあ7種から見ていきますね。

7種

7種は格闘家タイプです。

まあ、爬虫類って言うとかこんな感じですね、  
ザ・トカゲ。茶色の。みたいな。

で色黒です。  
もう、7種ってとんど色黒なんですね。

3種4種は色白の人が多くですけど、  
7種は色黒で全員じゃないですよ、傾向としてあります。

後、筋肉質ですね、  
格闘家タイプなんで、筋肉質です。

で、ねじれるからくびれがつきにくいですね。  
結構声が大きく太いかな。

声が太くて、  
だから、高い声じゃないですね、

で後根気強くてへこたれないって。

でまあ、  
格闘技の世界で活躍しているのは、ほぼ7種です。

後、消防隊員とか自衛隊もほぼの7種。

たぶん、7種がないと辛いと思います、  
あれは、残らないと思います。

警察官とか本当に動き回っているとかですね、  
7種がないと長続きしないです。

長くやっている警察はほぼ7種ですね。

で、7種は基本的な怖いもの知らずなんだけど、  
明らかに自分より強いものに対しては強いとを感じるっていう傾向がありますね。

明らかに自分に対して強いと思う、  
それに関しては怖いと思ったり、後は素直に従ったりしますね。

漫画とかで言えば、ベジータが7種。

ベジータは7種で負けず嫌いで、  
カカロットがこうだった俺はこうだ！  
みたいな感じで、

常に上を行こうとするんだけど、  
自分よりも圧倒的に強い存在でくると割と素直に従うんです。

最近のドラゴンボールを知らない人多いかも知れないですけど、  
破壊神ビルスってのが出てきて、圧倒的に強い存在だから割とも素直に従う  
みたいな感じになるんですよ。

で、後7種は後経営者とかに多いですね、5種も多いけど。

まあ、ただ、7種的な成功法則は偶数種には、  
あんまり合わないんですね、結構経営者で7種の人で、  
本とか書いてる人で、

なんか6種の人とかそういう本読むと心折れるんですね。

もう、凄い体育会系なこと書いてるんで、  
こはこれきついなーみたいな感じになってきます。

だから、僕は誰でもできるやり方で教えている。

まあ、後常に闘争心を持って戦っている感じですかね。

もうちょっと怖い感じになります、7種の方は。

だけど、晩年になると急に優しくなったりもしますね。

後、特徴としては、  
派手な服を着ます、結構目立つ服とか着ます。  
特徴ですよ。

ではっきりしないとか筋が通らないことが嫌い。

後、親分肌で情に厚いというところですよ。

こういう特徴があります、  
後、唾液が多いとか言われてますね。

舌なめずりとかなが主的ですね、あれは。

そういう細かいのいっぱいあるんですけど、  
まあまあ、あんまり言うのアレなんで。

7種の人こんな感じですよ。

例えば、亀田三兄弟は全員7種ですね。

とかアニマル浜口とか田中真紀子さんですね。  
沢尻エリカとか。

竹内力とか本田圭佑とか本田宗一郎ですね、79なんですけど、  
この7種ですね。

なんか7種はもう結構わかりやすいですね、  
結構、7種っぽいというのわかると思います。

例えば、  
アイドルとかにも7種の人いるんですよ。



例えばこんな感じですね、  
これ、37のアイドルです。

吉永小百合と松浦亜弥とか篠田麻里子ですね。  
これ37ですね、裏が7です。

表3なんで、パッと見は柔らかい感じで、子供っぽくて、  
かわいい感じだなんていう印象なんだけど、

潜在意識が7なんで、  
なんかちょっとスイッチが入ったら急にきつくなるみたいな感じです。

すごい勝気で怒ったら、急に7種が出てくるみたいな  
すごい怖いみたいな感じですね。

たぶんこの三人はもう怒るとすごい怖んだと思いますね。

結構例えば、キャバ嬢とかって、  
37とか107のイメージですね、だいたい。

7がないとねえ、  
特にそのトップキャバ嬢みたいな、  
ああいう頂点取ってやろうみたいな

ああいう思考にならないと思うんですよね、たぶん。  
辛いと思います、7がないと。

後、7が入っているアイドルっていうのは、  
さっき言った通り、くびれがないんで

あんまりビキニ写真とか少ないですね、グラビアとかに向いてないんですよ。

で、7種の女の人とかと付き合おうと、  
大体姉御肌になって、尻に敷いたりしますね。

あるいは自分よりも圧倒的にすごいなって思う人だったら、素直に従いますけどね。  
どっちかですね。

そんな感じです。

ちなみに、元ヤンのアイドルとかもほぼ7種です。

ヤンキーとかって7種じゃないとならないんですよ、女の人で。

普通ならないかな、ヤンキーてあんまり。  
よっぽどな事情があるか、7種が入ってるかどっちかですね。

後、例えばトヨタとホンダ。  
これで言ったら、5種がトヨタで本田は7種なんですよ。

車にもクルマの体癖ってあるんですよ。

で、イメージとして、5種というのは小回りが利いてみたいな、  
コスパ重視、燃費が良いみたいな感じですよ。  
動きやすい感じ。

7種はスピードとか派手さとかそういうものを重視するとかですね。

フェラーリとかホンダとか  
そういうの好きですね。

運転とかも結構、特徴が出るんですよ、  
例えば、7種の子の運転はどんな感じかという、  
駐車するときに、ギョんって車庫入れする感じ。7種駐車。

なんで、そんなスピード出して、一発で止めたがるの！って感じ。

ねじりなんで、絶対一発で止めてやろうみたいな感じになります。

で、5種も一発で止めたいと思うんですけど、  
5種はそんなスピード出しません。

5種の思考は一発で止めないと、ガソリンがもったいないという思考なんで、  
こう近づいて、こうまいことこう綺麗に整えながらすっと入れるという。

これは、5種の思考ですね。

7種はもうなんか華麗に1発で止めてやろうって、  
かっこよく止めようって感じですよ。

とか、後、5種の運転の特徴ですけど、  
信号が赤になるんじゃないですか、  
なるべく信号で止まらないようにスピードを調節したがります。

例えば、向こうの赤い信号が見えたら、  
スピードもこう途中で早い段階で落とすんですよ。

ちょっと落として、あんまりスピード出さないようにするんですよ。

スピード出してこういう止まったら、  
なんかガソリン損した気分になるんですね。

ちょっとずつ、スピードを落として、  
うまいことをギリギリできた時に青になって進めるという、  
これが5種はうれしいということですね。

なるべく止まりたくないみたいな  
って感じになります。

とかね、結構タクシーの運転手とかも体癖に違いが出るんで面白いですね。

8種の人だったら、普通の人が絶対知らない道とかも知っててとか、  
7種の方は、めっちゃ飛ばすし。

7種は、例えば、抜かれるじゃないですか、  
なんかスイッチが入るんですね、多分。

スイッチが入ってなんか抜き返そうとするんですね。自然と。

っていう風になります。

例えば、車がホンダとかに乗っていると、  
7種エネルギーが入ってくるので、自然とスピードを飛ばしたくなりますね。

7種的な運転をしたがります。

例えば、後7種的世界観の漫画こんな感じです。

バキですね。

クロースは、  
不良の漫画ですね。

例えば、不良ってほとんど7種ですね。

7種がないと辛いですね、不良とかやるのは。

ヤクザも7種ですね、ほとんど。

バキとかで言ったら、  
7種とか8種とかばかりですね、出てくるのは。

ねじれ合戦みたいな。

お前がこうだったら、俺はこうだみたいな、  
それを永遠と繰り返すという感じですね。

基本的に、7種的世界観って、  
どういう感じかというやっぱり強さを求めるとかですね。

だからね例えば、  
北斗の拳もこれ入れようかなと思ったんだけど、  
ちょっと違うかと思ったですね。

北斗の拳は、7種が多いんですけど、  
だけど、テーマとしては強さっていうよりはなんか愛とかがテーマなんで  
7種的世界観というちょっとなんかどうかなと思ったんですね。

バキとかも完全な7種的世界観ですね。  
もう強さを求めるみたいな真の強さを求めるみたいな感じですね。

でgtoですね、  
これも7種的だなと思いますね。

まあ強さっていう感じじゃないけど、  
どっちかというとなんか7種的なそのファミリー感ですね。

だから、俺の生徒に手を出すなみたいな、  
俺の生徒に手え出す奴は絶対許さねえぞみたいな。

こんな感じは7種的思考ですね。

鬼束えいきちは、7種だなと思いますね。

全国模試を受けるんですけど、  
途中で生徒がさらわれるんです。

で誘拐されて、それを助けるんですけど、  
刺されてるんですね。

血まみれになるんだけど、  
それを言わずに試験を受けてくるみたいな。アレは7種的ですよね。

それでなんか試験を受けない方がカッコ悪いと思う。

いや、大丈夫？って言っても、  
大丈夫ですねとかみたいに言って試験を受けるみたいな。  
7種的な感じだと思いますね。

6種とかだと、  
刺されたんです～  
みたいな感じで言うと思うんですね。

あんな刺されても何か試験を受けるとかそういう発想にはならないんで、  
そういうのは7種だな感じですね。。

不良とかヤンキー系とかね、  
あの北斗の拳でヒッハーとか言ってる感じですね。

あの世紀末の世界で、  
7種とかないと生き残れないですよね。  
5種じゃ7種がないと。

後は宗教テロリストが多いですね。

ちょっと過激な思考になったりしますね。

7種の人を集めるためにはっていう、  
で、7種の方は、闘争心に火がつくことを言うと集まります。

で逆に言うと、  
最初からこの人には負けてるなーってわかっている人のところにはそんなこないですね。

だから、7種の方がセミナーに来るとしたらどんな感じかという、  
こいつなんかすごい大風呂敷広げているけどどんなもんじゃみたいな感じですね。

ちょっとちょっと試しに行ってみようみたいな。

で、行ってなんかちょっと試して来る見た感じですよ。

だから、7種も8種テスト的なところあるんで、  
試してくるみたいな。

だから、7種の人とかセミナーくるとどんな感じかというと、  
なんかセミナー終わって何か質問ありますか？みたいな感じでな時に、

すいません〜っていう感じで  
一番後ろの方に座ってるんです、8種もそうですけど、

7種8種は一番後ろに座って、  
ちょっといいですか？みたいな感じで、

ちょっとなんかすごい答えづらい質問をするんです。

ちょっと挑戦的な。

例えば、  
〇〇ってセールスレターでこういうことを書いてましたけど、  
あれってどうなんですか？みたいな。

本当に、これはできるんですか？ちょっと教えてほしいんですけど。  
みたいな。

例えば、セールセーターで  
まあ本気を出したら僕はで余裕で1億円を稼げるんです。  
って書いてたりするじゃないですか。

じゃあ、そしたら7種の人が、セミナーにきて、

〇〇さって、確かセールスレターに本気でしたら、  
1億を余裕で稼げるって書いてたと思うんですけど、  
具体的にどうやって余裕で稼げるのか教えて欲しいんですよ。  
みたいな。

まあ、確かに、1億稼げる方法は、

色々あるなと思うけど、余裕で稼げるということは相当なんかすごい簡単に稼ぐ方法あるのかなと思い、僕はそれを今日聞きに来たんですよ。

って感じのことを言ったり、それは7種です、8種も言うかな。

ねじれですから。

まあ、そういうめっちゃめんどくさいことを言っていきますね。

逆に、最初から負けてるなってわかってる人にはあんまり行かないんですよ。

で、もしかしたらこの人に自分は負けているかと思った人のところに挑戦しにくるという感じです。

で、1回挑戦するじゃないですか、で、負けたって思ったら忠誠心が変わるんですよ、これが。

7種の特徴で、そこから結構来ます。素直に来るんですね、セミナーに。

最初は、挑戦しに来るから、なんか挑戦しにくるようにそのちょっと闘争心に火がつくようなことを言って挑戦しに来させて、

負けたって思ったら素直になるという感じです。

ヤクザそうじゃないですか、不良系の漫画もそうですね。

だいたい挑戦しに来て戦って、うわ、負けたって、すごい素直になるとか。

gtoもうすですよ、だから、7種的ってそういうことなんですよ。



なんか喧嘩ふっかけてきて、  
うわ負けたってなったら急にもう子分みたいになるっていう。  
7種は、結構弟子とか子分が好きなんですね、  
かわいがるんですよ、自分の子分とか弟子を可愛がるっていう特徴があります。

で、7種が品下がるとどうなるかということ  
攻撃的になります。

で腕力でねじ伏せようとするとか、  
後、無理やり自分の意見押し付けるとかですね。

やっぱり、ヒエラルキーをつくって、  
もうみんなを支配しようとする。天狗になるっていう特徴があります・

で、品上がるために必要なものは何かということ  
自他不敗の精神ですね。

これはの武術の考え方なんですけど、  
武が2つの戈を止めるって書くんですけど、

要は勝つ負けるとかじゃなくて  
本当の勝ちというのは自分も負けない、  
相手も負けさせないというこれが本当の真の勝利なんだ。  
という考えですね。

これを持つということです。

で、後義理人情を大事にして、  
そして自分も負けないで相手も負けさせない  
というこれが真の勝利という意識です。

ちなみに例えば、  
ドラえもののジャイアンって7種。

のび太は、普段品下がった6種で、  
映画だと品上がった6種ですけど、

ジャイアンは普段品下がった7種で、  
で、映画は品上がった7種になるんですよ。

ジャイアンは映画になると、  
急になんか仲間思いになってもうれ俺に任せろーみたいな感じで  
義理人情もすごい大事にするし、活躍するんですね。

あれは、7種の品上がりパターンです。

まあやっぱり、筋を通すとか、  
本当に仲間を大事にするとか普段喧嘩していても、  
いざという時にはもうすごい仲間大事にしますね、7種は。

俺の仲間を絶対守るみたいな、  
なんか自分が盾になってでも守りますね。

7種は、結構そんな感じですね、  
漫画とかで仲間がやられそうな時に、  
自分が身を盾にしてまでも仲間を守るみたいな池みたいな感じで、

ジャイアンはそんな感じじゃないですか、  
たぶんのび太とか助けるためにもうここは俺に任せていけ  
みたいな感じで。  
っていう感じになるんですね。

昔、なんかの動画で、誰かが作った動画で面白いのがあって、  
のび太がピンチになって、もうこのままじゃ負けるって時に、  
ジャイアンが出てきて、ここは俺に任せろーとか言って、

のび太がジャイアンに  
このままじゃ、ジャイアンが！

って言って、

何を言ってんだ、のび太。

お前のものは俺のものだ、  
お前の困難とか苦難も全部俺が背負ってやる。

って言ってた。

みたいな感じで格好いいセリフ言ってたんですけど、  
すごい7種が品上がったバージョンだなんて感じですよ。

これが7種です。

8種

次行きましょう、  
8種は、革命家タイプですね。

まあ、8種はねじれタイプっていうのが一番しっくりくるんですけど、  
僕の中では、ねじれで僕の中ではねじれっていう。

7種もねじれなんですけど、  
まあ8種の方がよりねじれてるんですね。

7種は素直なねじれ、  
8種は、ねじれ的なねじれ。

格闘家だけを抜いたイメージ。

まあ、革命家タイプ。革命家に多い。

爬虫類の中では、  
イメージですよこれこんな感じですね。

オオサンショウウオみたいな。

骨太でボワっとして、でかい印象ですね、  
イメージとしては。

で結構足をよく組んでねじれて座っています。

7種もまあねじれてますけど、8種の方がより顕著ですね。

例えば、ソファーとか座ったら、  
こう手をソファーに掛けて、足を組んで、ちょっとねじれて座るみたいな感じです。

8種はで常に少数派でいたいと思います。

only one が好きなので、  
自分は少数派でありたいと思っています。

で、身体的特徴で言ったら、  
下唇が出やすって言われています、8種は。

8種は汗を全くかないか、  
めっちゃめっちゃ書くかの極端に分かれますね。

後、ブラックジョークとが皮肉が大好きです。

8種はもうしょっちゅうブラックジョーク言ってますね。

悪口言うの好きなんですよ、  
基本的に皮肉っぽいこととでとか言うの大好きですね。

で情に厚く弱い者には優しい。  
っていう特徴があります。

意外と強い者に対しては、ふっかけるんだけど  
弱い者に優しいんですね。

弱い者に強く言うのは  
かっこ悪いと思ってるんですね、8種は。

弱者に優しい、だからボランティア精神が結構あります。

ちなみに、  
例えば、8種の人で結構ボランティアとか寄付する人がいるんですよ。

8種の人で寄付とかしてて、  
お前、それ偽善でやってるんだらうとかって言われたんですね。

そうすると8種の人は何て答えるかという  
そうですよ、偽善ですよ。って言うんですね。

ねじれとかじゃない人は、  
そんな偽善じゃないですよとか言うんだけど  
8種の人だったら

そうです偽善です、  
ほら、みなさんもどんどん偽善で寄付しましょうね  
みたいな感じで

これが8種的です。

偽善でやって、ほらこうやったら、  
ほらぼくも有名になるからこれからは偽善でどんどん寄付していくんで

みたいな  
そういうねじれ的な返しをするのが8種です。

で、そんなに服装で目立とうって感じじゃないけど、  
まあユニークな服は着ます。

結構こだわりますね。

後、無意識が7種だと派手な服を着ますね。

無意識に7が入っていると、  
派手な服を着るけど、無意識に7が入ってなくても派手な服じゃないけど  
例えばブランドだったらシャネルとか来ないですね。

だからみんなが知らないようなこだわったものを好みますね。

イタリア産のなんかすごい  
誰々が作ったスーツで、皆そういうの好きですね。

で常に自分よりも上の人を探しています、努力家です。

だから自分より上の人捜している。

でも、その人に勝ちたいと思っているんです。

なんか、自分より上の人を見つけては、  
この人に負けたくないみたいな感じです。

で、口癖が別にとか、  
いやーって言います。

これは多いです。

例えば、  
褒められると、誰々さんってなんかすごいですね、  
いやいやいやとかって言う。

いや、別にいい。  
とかって言いますね。

これは、その人を褒められてもそうだし、  
別の人、あの人ってすごいですよねっというと、  
いや、でもさーとか言いますね。

でも、こういうところあるでしょうね。みたいな。

いや、別にさー、あの人もこうだからー。って。

だいたい、8種の人の前で他の人を褒めると大体否定します。

本当に非の打ち所がないぐらいまあ歴史上の人物とかね、ヘーゲルはとかなんかアリストテレスとかそういうレベルとは否定しないんですけど、割となんか身近にいる人は絶対褒めないですね。

後、逆境に強いです。  
窮地に追い込まれると燃えるという感じですね。

7種も結構思いますけどね。

5種は窮地に追い込まれるともうテンパるってのが5種なんですけど。

だから57とかね58とかになると  
その5種の弱点が補完される部分はあるかな。

ま、とは言っても、5種が入っていると、テンパるんですよ。

で、例えばテストとかで、  
8種って何か面白いことに試験が終わってから勉強したがるんですね。

もう、5種だったら試験終わったら急にも勉強しなくなるんですよ。

5種はあくまで単位を取るためとかそういう目標のために勉強するんですけど、  
8種はなぜかその試験終わってから勉強したりとかって、ねじれ的なことをしますね。

で、8種の人をちょっと具体的に見てみましょう、こんな感じです。  
橋下徹さんとかね。

8種だなんて思いますね。

結構この人の動画とかたまに見るんですけど面白いですね。

記者会見とかでなんか変な質問とかされるんですね。

橋本さんが変な質問されてその返しがすごいねれじ的なんですよ。

でなんかバカな記者がこれってどうなんですか、  
みたいな感じで質問するじゃないですか。

そうすると、  
嫌もうさあ事実関係も知らないのに取材するな。

あなたが勉強不足なのはここにいるみんながわかってるんだから、  
みたいな。

いや、でもさーとかもよく言う。

こんな感じのことを言いますね。

これよく言っています。

後は、宮台真司さんとかブラックジャックですね。

マザーテレサ。  
飯島直子さん、  
友近さんとかですね。

8種だなって感じですよ。

まあ結構そういうマザーテレサみたいな感じで、  
奉仕精神に溢れている人が多いし宗教家とかも多いですね。

例えばイエスキリストも8種ですね、  
キリストは84だと思いますけど。

そういう8種の人が多いですね。



で、8種の根底にあるものって何かというと、  
人と同じはイヤで、まず後他人と比べられたくない。

自分は比べてるんですけどね、でも他の人に比べられたくない。

後は最高の人生を歩みたいと思っています。

そして相手にもその最高のものを目指して欲しいと思っています。

だからこそ相手の中の最高の物と比べてしまうんですね。

完成系みたいなものと比べてしまうから、  
常に相手の悪い部分、足りない部分ばかり目につくんですよ。

っていうのが特徴があります。

常に悪い部分ばかり身につけやすいんですね。

だから、結構否定しがちなんですけど、  
それは何でかっていうと、

その人の中で最高の部分を見ているからですね。

この人はきっと  
結構よく言ってるんですけど、

よく言うと、その中の最高のものを見てるから、  
それと比較して批判するんですね。

それが根底にあるけど、  
まあそういうのがなくてただとか批判する人はちょっと品下がってますけどね。

だから、例えば、  
8種の人が映画を見る時は、

大衆受けする映画だったら批判するために見ますね。

だからなんか例えば、  
君の名は。とか嫌いなんです、8種の人はいたい。

なんかつまんなかったとか言いますね。  
僕は見えていません。笑

つまり、みんなが評価してたら自分は逆の評価をするために見るんですよ。

逆にみんなが全く評価しなかったら、  
自分はこの映画を評価してやろうって思ってみるんです。

そういう基準なんですよ。

周りの人と違う意見を持とうと思ってみるってことですね。

だからそういうフィルターで見るから、  
そういう部分が見えてくるという感じっていう感じですね。

8種あるあるっていうことのもあります。

これは、かなりよくあることですね。

例えば、

〇〇さんってねじれてますよねと言うとこう言います。  
俺ほど素直の人間はそうそういないよって。

これ8種の人かなりほとんど言いますね、8種の方は。

後、例えば〇〇さんて変わってますよねと言うと、  
いやいや俺は普通でみんなが変わっているんだよ

というこのねじれた返し。

これ8種の返しですね。

ちなみに8種は自分のことを素直だと思っています。

みんながおかしいって感じですね。

みんなおかしい俺が一番素直だって思っていますね。

逆に、例えば、  
私ってなんか8種なんですよ、だからすごいねじれでて  
とか言う人は大体3種とかですね。  
8種じゃないですね、それ。

8種はそういうこと言わないです。

例えば、  
あの〇〇さんは誰誰さんのファンの事は嫌いなんですか？というとい  
いや好きとか嫌いとか以前にそもそも興味が無いとか  
こういう感じの返し方をしてきますね。

これも多いですね。

もう、8種の人に何度もこれ言われて気がします。

なんか、もう嫌いと言った時点で負けてる気がするんですよね。

そもそも興味ない、みたいな、その嫌いな人は。

素直じゃないし、相手に乗せられるのが嫌。

後、これはもう8種の人で多いのは、  
幼少期になんでみんなこんなバカなんだろうとか  
なんで自分はこんなにみんなと違うんだろうとか  
って悩み続けることが多いですね、8種の人。

しかも、みんなこんな馬鹿なんだ  
っていうけど、自分のことは棚に上げたりするんです。

なんかみんな馬鹿だなあみたいなの。  
で、結構みんなとの違い悩むという。

だから、体癖を教えて最も感謝されるの8種なんですよ。

そういうことかあって自分の性質が良く理解できるんです。

ああ、だからだったんだみたいな感じですね。  
っていうのが8種ですね。

こういう特徴があります。

例えば、ケネディ大統領とか8種ですね。  
顔もちょっとねじれてるじゃないですか。

でちなみに歴史上で暗殺された人ってほぼ8種なんですよ。

7種とかは特にそんなわざと敵を作ったりしないですね。

8種はもう相手がどんなに強い敵でも、  
全く怖がらないんで結構敵を作っちゃうんですよ。

だからこそ革命家に多いんですけどね。

革命ってそういうのねじれを持っていないと出来ないんですよ。

やっぱ、敵作って変なことを言って暗殺されるみたいな  
まあ結構、8種ですね。

例えば捻れ系お笑い芸人とか。

有吉とか松ちゃんとかでマツコデラックスとか。  
まず毒舌系になりますよね。

で結構司会とか向いてますね、8種の人は。

視界してもなんかちょっと毒舌な感じな司会になりますね。

なんか5種とかだったらもうちょっとなんか  
その毒舌っていうか、うまいことなんか回していくという感じです。

8種はすごい毒舌でちょっと皮肉ったりとかしながら、  
いろんな人を。っていうのはありますね。

で、8種の人のビジネス。

結構、8種の人は顔出ししないことが多いですね。

顔出ししない人が多いです、  
あんまりなんか自撮りとかもしないんで

自撮りしてとかじゃなくて積極的には前に出ずに裏方に回ることが多いですね。

後、けっこうカリスマ性を出しますね。

セミナーとかやると上手ですよ、  
かなり作り込むんで、上手な人が多いです。

ユニークっていうか独特の世界観を持っています。

毒っ気があります。

ちょいちょいブラックな要素が入ったりとか。皮肉ったりとか。

高い独創性を発揮して、  
本当に独自の世界観を作ってみたいな感じですね

逆に8種に火をつけるポイントというかあるんですね。

8種って一番扱い方が難しいんで  
これはちゃんとその取説を持っといた方がいいですね。

子育てとかでもそうですね。

で、どうするかというと、  
例えば、

いやこれちょっとね普通の人にはできないんですけど、  
もしかしたら〇〇さんだったらできるかもしれないですね。

って言うと燃えるんですね。

いや、出来るよみたいなの。

まあ、あ〜できるよみたいなの感じで、  
なんかさらっと言いますね。

とか  
これも正直かなり厳しいと思うけど大丈夫ですかみたいな。

って言っても、  
あ、全然大丈夫みたいな感じですよ。

って言いますね。

基本的にねじさせることです。

ねじれを逆手に取る。

逆に、いや、これ誰でもできるんで大丈夫です、簡単ですよとか言ったら、あんまモチベーション上がらないんですね。

逆に誰々さんができたから、誰々さんだと余裕ですよ？  
みたいな対象物があると燃えるんですね。

そう言うと燃えますね。

後、これは結構火をつける最大のポイントなんですけど、  
なんかこういうことをやろうと思ってるんですよと言った時に、

それちょっと目標小さくないですか？って。

もっと高いところ、目指しましょうよ、誰々さんだったら。  
っていうんですね。

誰々さんぐらいのレベルだったらもっと高い所を目指さないと。  
って言うとお確かにそうだなあとちょっと目標小さかったみたいになりますね。

これは結構8種に火をつけるポイントです。

基本的に、ねじれさせるってことです。

ホリエモンにしなくていいんですか？  
というと、しないと言うのと同じでねじれさせる。

例えば、  
8種の子供とかに、

走ったら転ぶからやめなさいとか言っても  
大体きかないんですね。

どっちかという1回転ばせてこれは痛いでしょうって覚えさせた方が効くんですね。

後、8種はもう素直に褒めてもダメですね、  
必ず比べる対象が必要っていうことですね。

まあただね。  
身近な人を設定するとその人に対するネガティブな感情が付随しちゃうんですよね。

だから、一番いいのは歴史上の人物と比べることですね、やっぱり。

例えば、8種の犬とかだったらおいでって言うてもこないですね。

だいたい、8種の犬は、ねじれの犬は。  
犬でも体癖によって、性格ってめちゃめちゃ変わるんですよね。

どんな感じかという、  
飼い主がすごい疲れて、ダメダメな感じすごく落ち込んでる時に、  
元気だせよ、みたいな感じで寄ってくるっていう。

愛情表現が下手、素直じゃない。

これ、8種ですね。

3種の犬とかはもう可愛い、えさをあげたら、  
もうキャンキャンって喜んで食べてという感じなんで分かりやすいですけどね。

でも機嫌が悪かったもすぐぶいってしてみたいな。

5種だったら、  
もうこの今この飼い主に懐いていたら、得だなみたいな  
そういう思考で常に考えるので。

後、メンタルが弱いですから、  
5種はなんかめっちゃ起こるとすごい凹みますね、5種の犬は。

すごい暗い感じになって、凹むのが5種の犬。



本当にだから、  
ほんと人間と同じ体癖がそのまま当てはまる、動物に。  
面白いですよ。

12種はルールをちゃんと守るって感じ。  
しつけをちゃんときちり守るっていう。

7種とかね、やっぱ噛むんで、結構。

噛みますね、7種は。  
気性が荒いですよね、基本。

6種はなんかぐだーってしますよね、6種の犬は。

家で、なんかベターって感じで。

後、8種の人を集めたかったら。

まあ、あんまり8種って狙って集めるもんじゃないと思うんですけど。

だからなんかセールスレターでいっぱい集めるとかじゃなくて  
個人的なやりとりして集めるとか何かそういう感じだと思うんですけど。

8種の人にセールスしたかったらってことですけど、  
8種の人とはとにかく理想高く持つってことですね。

大風呂敷を広げるぐらいがちょうどいい。

後、8種の方はハードルを上げて、  
普通の方は来ない方がいいことをアピールした方が逆に集まります。

ちょっと選民思想みたいを持っているので  
あんまり普通の方が来れないところの方が逆に行きたいと思います。

だからなんかねすっごい難しそうなセミナーとかだったら、  
ページ121/166

1種の方は情報を求めて集まって、

8種の方は、普通の方が理解できないことをおれは、理解できるぞみたいな、  
そういう感じで集まってくれる感じですね。

後、みんなで仲良くというテイストは嫌いますね。

例えば、

さあ2人組になってワークをしましょう、  
とか言われると、すごい萎えるのが8種ですね。

後、何らかの毒っ気を混ぜると集まります。

やっぱちょっと皮肉とかそういうの好きなんです。

後はやっぱり8種の方は、

多くの方は気づいてないけど自分はこの価値に気付いていると思ったら申し込めます・  
これがポイントです。

みんな気付かないけど実はこんなこの人すごいぞとかと自分が思ったら集まったりしませすね  
って感じです。

8種の方が品下がると他人を見下したり、悪口言うとか。

あと、抽象世界だけで生きて、  
自分は何もしないとかね。

理想だけ理想の世界だけで。

生きてまあその辺ちょっとね、6種とかと被る部分あるかもしれないけど  
理想論だけあって全然口だけでません自分何もしない。

口だけじゃんみたいな。

後、ギャンブルにハマって破滅する人が居ますね、  
8種はギャップになると燃えるので例えば

fx とかやって8種はだから、  
すごい負けてるんじゃないですか逆に燃えるんですね。

よしここで一気にパーンていって突っ込んで全滅するみたいにな  
ってなりますね、

7種とかの方がその辺冷静なんですね、

あ、もうそろそろ止めた方がいいな  
みたいな。

7種とかだと、そうなります。

で、で人間環境を築けずに孤立するとか、8種はありますね。  
こういう特徴があります。

逆に品上がるためにですねどうすればいいか、  
まず誰よりも高い理想を持つ。

後、やっぱり常にマイナスのところを見ちゃうんで、  
限定法で人を判断しちゃうんで相手の良い部分を見るという。  
これですね。

後、地道な努力を惜しまない、  
まあ高い理想を持って努力をするということです、

地道な努力を惜しまない。

後は、8種が人が嫌がることを進んでいてやるといいですね。

普通の人はやりがらないことを進め実行する。

だから、8種はそのすごい人を見た時に、  
なんか悪い部分を指摘して自分の方がすごいってアピールしたがる8種は、

やはり品上がれないんですね。

実際ところ見ているので、  
それだともっと高いところを見てっていうことをしないとして品上がれないです。

これ、8種です。

910種

9種、10種は鳥です。

鳥で、34は魚じゃないですか。  
だから、34種ってというのはちょっと自己保存本能が強いですね。

なんか3種は自分が楽しければそれでいいみたいなのとちょっとあるんですよ。

で910はどっちかという、種族保存本能ですね。

それが強い傾向です、  
傾向ですよ。

こう言っちゃうと、34よりも910の方がステージ高そうに見えるので  
そういうわけではなくて、

思考のフィルターがそうなっているということです。

これをだからどうしていくかという問題です。

910はその種族保存のために同種族に対して愛を注ぐって意味ですね。

で910の違いとしては  
9はちょっと偏愛、つまり偏った何か特定の人とか  
特定の者に対してだけ愛を向ける。

10種は博愛ですね。

色々な人に対して愛を向ける。

10種はどっちかというと人に対して愛を向ける。

9は人に対して注ぐ場合もあるけど、結構、無生物とか動物とかなんか人じゃないものに対して注ぐもことも多いかなって印象ですね。

9種は閉じるですね、  
9種は閉じるで、10種は開くです。

9種は骨盤が閉じてるんで  
例えば、しゃがむと楽なんです。

10種は骨盤が開いているからちょっとしゃがむと辛い。  
そういう特徴があります。

骨盤に特徴があるということですね。

9種は職人タイプという風に呼びます。  
これはもう職人って感じですね。

9種はすごい筋肉質で締まった体型です。

とにかく閉じるエネルギーなので  
いろんなところが閉じてるんです。

キュってしまっている、体が全体的に。

だから細い感じになりますね。  
9種の人は細身です、あんまり太っている9種はいないですね。

基本的に細くてシュツとしてる感じで  
筋肉が詰まっている感じですね。

あと、骨盤が閉じてて。  
お尻が後ろにプルーンと出ているというイメージですね。

っていう特徴があります。

で時間とともに集中力が増す完璧主義ですね。

ものすごい集中力があります。

一点集中型、すごいストイックに追求する。

そしてこだわりが強くて。  
職人気質ですね、すごいマニアックな物が好きです。

だから例えば、  
服とかも上から下まで一切隙がなく、  
なんかビシッと着てるんですね。

靴下とか上から、  
もう服の襟とかまで。

学ランとかでフォック止めているとか。

9種はちゃんと閉める、  
とにかく閉めるのエネルギーなんで全部閉める。

ボタンを閉める、ビシッと着る。  
隙がない感じですね。  
っていう傾向があります。

まあ身内を大事にしますね偏愛なんで。

自分の世界観とかテリトリーを守ろうとするというのが9種なんですよね。

まあイメージでいうと、  
この鳥ですね、羽を閉じてるじゃないですか。

羽を閉じた鳥は巣を守るんですよ。  
自分の卵だけを大事にする。

巣を守る、自分の卵に愛を注ぐってことですね。

敵が巣に近づくと攻撃するという感じですね。  
だから羽を閉じた鳥っていうのはイメージです。

だから、服もピシッと切るも羽を閉じているみたいですね、  
バサーと広げている感じじゃなくて、ピシッと羽を閉じているかのごとく服を着るっていう。

後はコレクション癖とかありますね。

まあ、鳥ってコレクションするじゃないですか、  
キラキラしたものとか、あんな感じですね。

何らかのコレクションをします。

コレクション癖、  
あるいはマニアックに追及するということですね。

ちなみに、この体癖を作った野口晴哉も9種ですね。

まあ8種も入ってるんですけど、  
ねじれも入ってるんだけど、9種です。

だからやっぱり9種じゃないとこんなマニアック形を作れないですよ。

すごいですからね、この理論。

まあ思考の傾向としては  
例えば、常になぜそうなんだろうかって考える傾向にあります。

例えばこれ美味しいから食べてみてって言われるじゃないですか。

9種の人はどう考えるかという  
なぜこの人は自分が美味しいものを私もおいしいと勝手に決めて  
そんなことを言っているのだろうか

って考えるんですね。

この人が美味しいからといって  
僕も美味しいなんていうことはわからないじゃないか、  
みたいな。

こう考えたりします、  
なんで言っているんだろうみたいな。

考えて納得したら受け入れるという感じですね。

こういう思考パターンです。

9種は、動物顔。

これが特徴です、9種は動物顔です。

馬とか鳥とかが多いですね  
鳥とか馬、後サルとか。

だいたいそんな感じ、  
鳥、馬、猿に似てそうな気がするじゃないですか。

そんな感じですね。

左上が長友選手ですねで岡村隆史さんとかね。  
市川海老蔵さんとか板野友美さんとか。

michael jackson です、  
29なんですけどこの人。

烏肌実っていう人とかそうですね。

風間寛平さんとかですね。

安室奈美恵とか9種ですね。

trfとかも全員、9種ですね。



例えば、色とかも特徴があって、  
12種は青を好んで、34種は赤を好む傾向にあって、  
9種はちょっとグレーとか地味な色を好みますね、グレーっぽい感じですね。

この鳥肌実のこの感じって9種っぽいんですよ。  
で結構、9種の人が好きなんですね、なぜか。  
そういう傾向にあるんですね。

そんな感じです。

9種にとっての愛憎、価値基準の話。

12種は善悪とかルールですね、  
で34種は好き嫌いとかで、56種は効率・合理性とか損得ですね。

78は勝ち負けで、910は愛憎って言ってましたけど、  
特に9種の場合はこの愛憎というのは

9種の人にとっての愛憎とは何かというと、  
まず、9種は対象があった時に、

それを関心か無関心でまず分けます。

で、関心っていうのは愛を注ぐ対象ですね。

まあ言ったらテリトリー内です、巣の中にいるもの、これが関心。

その巣の外は無関心です。

この関心を向けた対象が愛か憎しみかに分かれるんですね。

これが9種。

で愛と憎しみは表裏一体なんですよ。

いうのはね、あるんですね、  
でちょっとこれはもうちょっと理解してもらいたいんで詳しく説明すると、

9種の方は、  
何に対して愛を注いでいるかっていうのを見極めるとというのが大事です。  
9種の人と喋る時に。

もう、9種の人って社会性が欠如するぐらい一点集中です。  
もう一つのことに愛を注いでます。

逆に言うと、それ以外全く視界に入らないですね。

自分のやっていることが何の得にならなくてもいいと思ってるんですよ。  
愛を注ぐ対象であれば。

だからなんか、9種はもう好きとかそういう次元を越えて  
愛してるという感じですね。

で、もうそれにしか興味がないみたいな。

例えばどんな感じになるかという、  
職人が多いって言ったので、

結構そういう飲食店とかで職人やってる人とかもいるんですね。

9種の方がお店やっているとか。

どんな感じかという、  
例えば料理は最高に美味しいのにドリンクとデザートめっちゃ適当とか。

っていうのはありますね。

料理はめっちゃ凝ってるのに、  
え、ドリンクこれ？みたいな。

ここは全く意識が向いてないみたい感じですね。

デザートとかもその辺の適当なのを出されるみたいな。

なんでここだけみたいな感じになるんですよ。

完全に盲点になってるんですね、そこは。

例えば農家さんで、9種で、もうすごい作物を大事に育てるとか後、あるいは牛を大事に大事に育てるとかもうすごい愛を注いでいるんです。

9種の人とかで、大事にもう本当に美味しいお肉。

それを出荷して送る時に、何か新聞紙とか銀紙とかにポンと入れて送るみたいな。

これは適当なんだ、みたいな。

っていうの9種。

こっちはすごい拘っているのに、ここはもう一切、気にならないみたいな感じですね。

例えば、9種の人で、自分のお店は凄い綺麗にピカピカにしてるんですけど、帰ったら、家はめっちゃ汚いとか結構あります。

こっちには全く意識がいかないですね、もうわかんないんですよ。

9種のおっちゃん特集で、芸人がよく突っ込んでいますね。

だから、愛を注ぐべき対象は、凄い本当に愛を注ぐし、愛したいし愛されたいみたいな感じ。

さっき初めにその博士みたいな人って12か9が多いって言ったんですけど、1種とかは勉強する時とかは情報を集めたいみたいな感じですね。

イメージとしては、自分の辞書を厚くしていきたいみたいな感じですね。

9種はどちらかというと、  
もうそれと一体になりたいみたいな感じ。

知りたいとかじゃなくて、  
もう合一したいとかですね。

だから、9種は何かに集中している時に邪魔されたらすごい怒るんですよ。

その辺でアスペルガーとかっぽいところがありますね。

別にアスペルガーって病気じゃなくて、  
人間って絶対アスペルブッカーかadhdのどちらかを持ってるんですよ。

それが強いか弱いかの違いなので、  
9種はどちらかというと、アスペルガー気質ですね。

どんな感じかというと、  
集中してもう1点集中してがーってやるじゃないですか。

その時何か話しかけられたら、うわーってなるんですね。

テンパったりとかもう怒り出したりとかするのは、9種です。

ちょうど、今日朝とあるドラマを見てて  
岡潔っていう数学者の奥さんが主人公のドラマを見てたんですね。

天才を育てた妻みたいなとか、  
そういうタイトルだったかな、確か。

9種か1種かもしれないですけど、  
まあ両方を持っているかですね、なんだけど。  
まあちょっと9種的だなと思いましたね。

なんかパッとひらめいたら、  
もう何か地面とかになんか数式を書いてる、ずっと。

それを書いている時に奥さんが話しかけたら、  
うわーってなっても話しかけないでくれーみたいな感じになったりするんです。

で、あのドラマで最後にその奥さんが言ったんですけど

、  
すみれは自分が咲いていることにしか興味がなくて、  
世の中にどんな影響を与えるかなんて考えていない、興味がないのと同じように  
岡潔は数学をやってきたということなんです。

っていう風に。

でも、すみれって美しいんじゃないですか、って最後に言うんですけど、  
これが9種のだなと思いますね。

なんかそれが世の中にどんな影響を与えるかとかどうでもいいんですよ。

すみれは自分が咲いていることにしか興味が無いかのように  
ただひたすらこれに愛を注ぐみたい、でもそれは美しいみたいな感じですね。

9種的世界観だなんて。

ってというのは今日ドラマを見ていて、思ったんですけど。

まあそれぐらいだから愛を注ぐ対象と一体になりたいと思っているんですよ。

もう本当に愛してるっていう感じですね、  
知りたいとかじゃなくて愛してるっていう。

例えば、9種の人で、こんな人がいます。  
一つのことを極めた人です、そうですね。

もうすでに一体になってる人がいますけどね。

こんな感じですよ。

イチローが5種9種ですね。  
アインシュタインが19です。

で、さかなクンですね、39です。  
こんな感じですね。

まあ野口晴哉もね、9種ですし、  
何か一つのことを極めてますね。

9種はやっぱり  
やっぱり、イチローとかも5種的な、  
素早いし、走るの早いし、5種的な部分もあるし、  
後、5種はちょっと子供っぽいとかあるんでね。

そういうところあるんだけど、  
やっぱり、9種的、すごいイチローは9種的だなと思いますね。

まず、体がぎゅっとすごい締まってるし、  
で、もう1つのフォームを延々とやり続けて、

それだけをずっとやってるって感じでね。

9種はスポーツでも、  
そんな感じです、もう自分のフォームを延々と突き詰めるという。

これが9種がなくて、5種だけだったら、  
いろんな技を身に付けたって、そういう発想になっている。  
いろんなバリエーションを持っとこうみたいな。

でも、9種が極まると、  
そういう、もう自分はコレって一点突破って感じですね。  
っていう感じです。

人生を一つのことだけに注ぎたいと思ってるんですよ、9種は。

59で言うと、西遊記の孫悟空とかも59ですね。

猪八戒が83だったかな、確か。  
ていうのがあります。

9種と話す時ですね、  
コツというかポイントは、

この人が何に対して愛を注いでいるのかに注目する。  
まずこれを見極めるが第1ステップ。

もうそれしかまず興味がないんで、9種は。

さあこの人は何に興味を持っているんだろうかというのに注目します。  
これが第一ステップです。

で、次どうするかというと、  
それに対して自分は全力で興味を持ってますってアピールするということです。

たとえ持っていなくても。

まあ、全力で興味を持っているように見せるということですね、  
もし仲良くなりたかったらですよ。  
9種の人と、仲良くなる時のコツ。

すると、一変して心を開いて何でも話してくれるんですよ。

まあイメージで、この卵を守っている鳥なんです。

だから結構、警戒心が強いんですよ。

こいつ敵なの？味方なの？って、  
近づいてくる者に対して。

って思うんです、っていうイメージ。  
なんですね、羽を閉じて。

こいつは巣を荒らしてきたんじゃないか？みたいな感じで。

まず、警戒心を持っているんです。

だからどうするかというと、  
いやいやや自分はあなたの子供ですよぐらいの感じですね。

そしたら、いいよいいよ、巢においで、  
さあ、おいでおいでみたいな。

9種ってなんか自分の世界観を誰にも理解されないんです、基本的には。  
結構それで苦しんでるんです・

逆に言ったら、理解してくれるとファミリーなんです。

まあなんかイメージとしては、  
今まで誰にも理解されなかったけどついに理解してくれる人が現れた！  
みたいなそんな感じになります。

そうすると、  
もう凄い心を開いて、

例えばこれ誰にも言っていないんだけどなあみたいな。

感じで、言って、

もうどんどん、ベラベラが喋ってくれますね。  
何でも。

でそう言うとしたらいいかというと、  
凄いですねーみたいな感じで言うと、

すごい嬉しくなってどんどん喋ってくるんですよ。

さらに、こういうのがあってな！みたいな感じで。

ただ、あまりそれやりすぎると本当に帰してくれなくなりますね。

なんかもう今日は泊まっていけ！みたいな感じになるので。



もう返してくれなくなるんで、  
まあそこら辺はちょっとうまく調節する必要があるかなと思いますね。

後、例えばブランドとか持ってたら、  
結構そこを突くと心を開いたりしますね。

この良さがわかるのかお前みたいな感じで。

で何かしらやっぱりそういう接続ポイント、  
9種の人との、がないと猜疑心とは警戒心を持っているので、

本質を見極めたい、  
みたいなそういう気が強いからですね。

そういうのをどうやって突破するか、それが大事。

って逆に言うと、  
9種がエネルギーをかけて作ったものとか、

やっぱり理解されないことが多いんですけど、  
それを安易に批判するとめっちゃ恨まれます。

これは気を付けた方がいいですね。

9種がもう凄い、  
全然見た感じよくわかんないんだけど、

なんかすごい一生懸命作ったものがあってとして  
ほらって何か見せてきて、これなんか別にそんなに役に立つんですか？  
みたいな感じで言うと、ブチ切れたりしますね、9種の方は。  
というのもあります。

これが9種の特徴ですね。

9種も結構、取扱説明書は持っていた方がいいタイヘキの一つだと言えますね。

それを知らないと結構難しい。

後、9種の特徴は、  
こう言うと誤解されるとあれなんですけど、  
もうちょっと誤解を恐れずに言うと、

ちょっと変態的な側面があるんですよ。

これハンターハンターのヒソカが9種だと思います。

そういうところも結構あるんですよね。  
性的にも。

ヒソカは、9と8かな。  
ねじれもあるだろうなと思うんですけどね。

で、9種はだから変態というか、  
まあいろんな意味で変態って感じですね。

性的な意味でというのもまあ結構多いんですけど、  
なんか一見真面目だけど酔っ払うと途端に下ネタをめっちゃ言うとか、  
結構ありますね。

かといって、  
別に何か下ネタを言う人が全員9種とかそんなことはないんですけど、  
言い方に特徴があるんですよね。

例えば、8種の人とかが下ネタを言う時は、  
大体みんなを嫌がらせるために言うんですよ。

言って、相手が嫌がるのを見てて楽しいみたいな感じです。

9種は下ネタ言うこと自体が気持ちいいと思ってるんですよ。

相手の反応とかどうでもいいんですよね。

後、これ今のところ結構当たってる9種リトマス紙があって、何フェチかを聞くんですよね。

そうすると、9種はかなりの確率で、すごい変なところを言うというのがあります。

普通の人だったら、何フェチって聞いたら、髪の毛とか言うと思うんですよ。

首筋とか。  
まあ、可愛いもんじゃないですか。

9種の人ではでなんかちょっとおかしいことを言うんですね。

どんな感じかというと、例えば僕はへそのちょっと右下あたりの匂いが好きで、みたいな。

聞いたことないフェチを言う。

結構、9種の人にはそんな感じ。

結構そういうところがあります。

そういう変態的側面、ちょっとそういう変態じゃなくても、

なんかさっき言った通り、数学に命を捧げるとかも動物とかや魚に命を捧げるとかそういう変態さももちろんあるし、

どこかにそういうなんか変態性が発揮されるという感じです。

で後、愛と憎しみというのは、9種は表裏一体なので簡単にひっくり返ったりするんですよね。

ヒソカも言ってますよね。

大切なものは簡単にゴミに変わるんだよ、って。

まあ、なんか9種的だなーって思うんですけど。

例えば、よく言われているのは、  
9種の人をひどい振り方をすると、

本当にもう、生き霊が飛んでくるんじゃないかという勢いで恨まれる。

とかあるいはストーカーになるかですね。

ものすごい恨まれたりとかストーカーになりますね、  
執着が9種は凄い強いんでね、っていうのがありますね。

まあ後、9種の特徴で、9種の人で男性だったら、  
9種州の人だったら、

これは、全員満場一致なんですけど、  
9種の男の人は女の人に触られるだけで好きになります。

好きになるか喜ぶかですね、  
なんかすごい嬉しそうにします。

女性に何かボディタッチされると、  
嬉しそうにするか、それだけでドキドキして好きになったりする人が多いですね。  
というのがあります。

そういう特徴がありますね。

で、後9種的世界観の漫画ってというのが、  
ジョジョですね、9種っぽいってというのが、これがジョジョです。

これはねなんか9種的だなんて僕は思うんですよ。

登場するキャラは78が多いですけど、  
ねじれが多いですね、登場するキャラは。

まあ北斗の拳っぽい感じかな、  
なんだけどまあでもやっぱり9種が入ってる人が多いなと思いますね。

例えば、誰かなー、  
1番、9種あっぽいのは岸辺露伴とかですね、  
あれは、9種っぽいですね。

あれは、9種でもあれは絶対9だなと。

作者の荒木飛呂彦さんも29かな、  
29って感じですね。

9種だからなんか別に強さとかを求めているわけじゃないんですね。  
7種の人は、多いんだけどなんか強さを求めているというより、  
よくわかんない、世界観なんですね、9種は。

でもやっぱり、荒木飛呂彦先生も、  
ジョジョをずっと書き続けているところもまあ9種的だなんて思いますね。

永遠とジョジョを描き続けてるじゃないですか。

一つの世界観で永遠とという。

これが9種っぽいとか、  
まあ色使いとかタッチも9種っぽいなんて思いますね。  
まあ、この雰囲気。

例えばピカソとかも9種ですね。

何もなんかよくわからないですか、これ。

でもやっぱり何かがあるんですよきっと。

とか例えば、9種的悟りっていうのがあってこれムツゴロウさんですね。

これはねやっぱり9種的な悟りを得ている人だと思いますね。

ライオンに噛まれても愛するみたいな。

よしよしと噛まれながらも、  
なんかよしよしみみたいな感じで、

だから、命よりも抽象度の高いものがあるという悟りですよ。

ステージ高い人だと思いますよ、やっぱり。

そこまで愛を注げるっていうのは。

死にかけてでも、別に構わない、  
それでも自分は動物を愛するんだみたいな。

そういうのが9種的な悟りだなと思いますね。

後、9種が多い職業、  
例えば、職人、寿司職人とかね。

後は伝統工芸人とかも多いですね。

やっぱり手がなんか手作業が好きなんですね、9種は。

例えば、大学とかでもなんか生物系でこうなんか作業をしている人とか、9種が多いですね。

後、オーディオを作っている人とかマニアックなオーディオなんか、  
このアンプをこういじってみたいなくわかんないこだわりをすごいしてる人とかほぼ9種です  
ね。

9種じゃなきゃできないと思います、あんなの。  
音楽のすごい細部にこだわって、とか。

後、カメラマンとかね。

すごいカメラにこだわっているとか、

写真撮るの好きとかじゃなくて  
もうカメラにめっちゃこだわっているのか。

だから、ドラムとかヒップホップとかやってる人ですね。

後、一ヒーオーディオカメラとかもですね。

コーヒーなんかコーヒーにすごいこだわっている人は9種が多いですね。

後、難しい機械とかをいじっている人はだいたい9種です。

手先が器用で、手が取りっぽくなります、9種は。

手先が器用です。

鳥って、手先が器用じゃないですか、  
掴んで、あんな細いところで掴んでなんかバランスとってていう、鳥的なんです。

手が器用なんですよ。

後、プログラマーですね、プログラマー。  
9種です。

やっぱり、9種の人とかを社員とかにしておくと、  
凄い頼りになりますね、例えばこのちょっとサイトのhtml  
ちょっといじってよみたいな感じ言ったら分かりますって  
カタカタカタカタっていじってくれるのは9種ですね。

そういうなんかすごい面倒くさそうな奴をも、  
もう一杯なんかデータ出してとかやってくれるっていうのは9種ですね。

でただね、  
あんまりその9種ってこれには愛を注ぐけど、他が盲点になっているから、  
自分ひとりでビジネスするという感じにならないんですよね。

うまくそれがそのままビジネスになったらいいんだけど、  
どっちかていうから9種はもうここに集中してもらって、  
それをなんか誰かと組んで、例えば5種とかそういう人と組んでやるというのが理想的ですよ。

後、だから長く一緒にいる人だったら、  
1種とか8種とかがいいと思いますね。

まあ、1種9種は結構合うと思うし  
もう、専門用語を使って、喋れるから合うし、

8種もまあ結構そういう深い物好きなんで、ねじれの人って。

9種のすごいマニアックなやつとかだったら、結構興味持つですね、8種の方は。

普通の人があんまり興味持たないことに興味持つのが8種だから、  
そういう意味で9種と8種は割と気が合うことが多いかなと思いますね。  
という感じです。

で9種の人を集めたかったら、  
まあこれを別に何か9種をわざと集めるって感じじゃないんですけど。

まず、9種の方は、  
なぜこうすると良いのかというの明確にするというのはすごい大事です。

例えば12種だったら、  
こういう風にすればこういう結果が出るよみたいな、  
ちゃんとルールを明確にするといいですね。

5種はこうやった方が得でしょとか、  
こうやった方が早いよねとかっていうと動く。



で逆に9種はなぜこうするのが良いのか  
というのをちゃんと説明しないと動けないんですね。

これは9種です。

わからないと動けない、納得しないと動けない。

後、9種の人を惹かれるのは唯一無二のユニーク性を持つ世界観ですね。  
9種の人を惹かれます。

なんか自分もそんな世界作りたと思う世界に反応するということですね。

やたら9種の人にセールスを掛けたかったら、  
その人の世界の専門用語で話すテクニカルタームで話すという。

専門用語を使うと、その専門用語とその世界観にマッチした人が反応する  
ということですね。

プログラマーの上級者とかを集めたかったら、  
プログラミングの言語とかをちゃんとある程度入れたほうが集まるってことですね。

という感じです。

次きます。

嫌いになった人の反応というのが人によって違うんですね。

これはちょっと説明します。

例えば、3種の人には露骨に態度に出します。  
しかし復活は可能です、1回嫌いになってもまた機嫌よくなったら仲直りできます。

だから逆に言うと、

最終的にどんなに仲良かったとしても嫌いになると結構薄情です。

嫌いになったら、途端に、もう嫌いみたいな感じ。

だけどまた機嫌よくなって、  
また仲良しーみたいな感じですね。

気分に左右されるので、  
3種の人に言うてはいけないことは

なんで不機嫌なの？とか言っちゃダメです。

自分でわかってないから。

言葉よりも空気に反応するんで、  
なんで怒ってるかよくわかってないんです。

4種の方は逆に最初優しくなりますね。

逆に優しくなる、3種はもう露骨に出すんですよ、  
私この人嫌い！みたいな空気を出すんですけど。

4種は最初は逆に優しくなるんですね。

だけどどんどん我慢して我慢して、  
我慢の限界に達すると急にシャッターを下ろす。

ギロチンシャッターです。

しかも、無視するんですよ。これが4種の特徴ですね。

のイメージとしては4種の方は、イライラゲージみたいなものがある。

だんだんゲージが溜まっていくんですよ、  
ゲージがある程度溜まるまでは一切出さないんだけど、

そのゲージが閾値を超えた瞬間に急にもう無理って思って。  
シャッター閉まって、無視するみたいな感じですね。

これ、結構例えば、  
恋愛とかでもあるんですね。

例えば4種の女の人と男の人が付き合ってみたいに、  
4種の人ってずっと我慢するんですね、何かに。

もうこの人こういうことあるな〜みたいな感じで。

我慢して我慢してもう無理になったら急に連絡取れなくなるんですよ。

無視するですね、急に音信不通になったー！みたいな感じになります。

で4種の人になんで連絡とらないのって聞くと、  
いやーなんか逆に申し訳ないかなと思ってみたいなこと言いますね。

興味ないしなんか変にそこで連絡取るのも申し訳ないと思ったから  
虫するのが一番いいなと思ったみたいな。

いや、相手それで困ってるんだけど、って。

って思ってもまあなんかあんまりなんかその辺は考えないんですよ。

そういう感じになります。

だから、3種はどっちかという減点法で、  
コロコロ変わるという感じですね。

なんかね例えば食べ方が汚いとか、  
そういうので何か不機嫌になったりとかポイ捨てしてる人を見て  
なんかやだなあみたいな感じになって、  
急にやだ〜みたいになったりとかね。

で爆発するとバーンってなって一旦喧嘩になってしばらくすると  
また機嫌よくなっているような感じです。

3種の女の子に

もう美味しいものでも食べに行こうよって言ったら、  
怒ってたに、だんだんにやけてきます。笑

だいたい仲直りできますね、  
3種の人は何かもうまあどうでもいいやってなりますね、  
美味しかったし、いいやーって、それでいいやー。って。

例えば夫婦とかだったらで、  
夫婦とかだったらもう美味しいもの食べてさ、  
水に流そうよみたいな感じがいいですね。

それで回復する。

後、4種は嫌いな人がいたら、  
体が反対に傾く傾向がありますね。

つまり、座ってるんじゃないですか、嫌いなんですけど、  
表に出さないんだけど体が反応してこう相手から遠ざかる傾向があります。

7種は攻撃的になるし、  
後は8種は興味ない振りしますね。  
そこに反応したら負けだと思ってるから。

9種は嫌いになると一生恨むほど嫌うっていう。

9種は本当に、嫌われない方がいいですね、  
9種は本当に恨むんで。

だから、100年の恨みってのは9種のためにある言葉ですね、あれは。  
100年も恨まないんですよ、普通は。  
恨む意味がないじゃないですか。  
っていう感じですね。

9種が品下がると頑固で偏屈。  
頭固い感じですね。執着して前に進めない。  
ずーっと執着する。

後、視野が狭くなって周囲に無関心になる。

後人の気持ちが分からないとかですね。

まあねこれが必ずしも悪いとは言わないんですよね。

9種はどこまでいってもこういうところあるんで。

でもまあこれがまあこの特徴が強く出るという感じ。  
イメージとしては。

逆に品上がるためにどうしたらいいかというと、  
もう、徹底的に何かを追求するのが一番いいと思います。

でそれができる環境を作るんです。

どっちかという、追求しても良い環境を作る。

また一点突破するといいですね、  
これが大事なかなと思います。

まあ、完璧主義ですね。

まあそうできる環境を作ろうってことです。

それが許される環境ですね。

これが9種ですね。

10種

じゃあ最後10種いきましょう。

10種は親分タイプです。

これも全員が親分ぽくなるかというところでもないんですけど、まあ割と親分的な感じってことです。

で10種の特徴としては顔のパーツがとにかく大きい。

目とか鼻とか口とか中に目鼻立ちがはっきりしてるんですよ。

例えば、顔のパーツが大きい。  
例えば、マリリンモンローとか。  
オードリーヘップバーンとか。

あれは10種です。

女になると色っぽさが出ます。

まあマリリンモンローとかそうですね、  
なんかイメージとしては色っぽいでも。

色っぽさに男が何かこの人俺のことを誘惑しているんじゃないのとか  
俺のこと好きなんじゃないかとかって勘違いして近づいて  
なんか近づいたらなんかパーンとビンタされる、

ああいう感じですね、これは10種的です。

でも自分はボディタッチ多いみたいな感じですね。

で、やっぱ歳をとっても色気のあるばあちゃんとか10種ですね。  
後、なんか80歳で若い彼女を作るおじいさんとかも10種ですね。

9種は骨盤が閉じているんですけど、  
10種は骨盤が開いているので。何かお尻が横に出やすいって感じです。  
イメージとしては。

特に子供を産めば産むほど、

骨盤がどんどん開いていくっていう風に言われています。

だからお尻がどんどん大きくなっていくとかですね。  
横に出やすくなっていくって感じです。  
そういうイメージです。

だから体型で言うと砂時計型か  
逆砂時計型かどっちかって言われてますね。

砂時計型というのは真ん中が細くて、っていう砂時計型か。  
逆砂時計か。

ってなってます。

まあ、ペンギンみたい感じですね、  
だから鳥の中でもペンギンという感じです。

ペンギンみたいな動きをする人いますよ、  
女の人とかで、手をパタパタさせてる。

いじられてなんでそんなこと言うのー！って言いながら  
手をパタパタさせていたりとか。

あ、鳥の動きしてるなって。  
羽を広げてるんですね、これ10種的な動きです。  
この羽を広げるっていうのは。

で、後10種は頑張り始めると止まらないという。  
傾向がありますね。

後、世話好きでみんなの輪の中心にいるというのが多いですね。

ファミリーを大事にします。

とにかくも分け隔てなくいろんな人を面倒をみようと思いますね。

だから頼まれると断れない人が多いですね。

お願いと言われると断れない人が多いです。

まあそういう特徴かな。

骨盤が開いてるっていうのが、  
身体的特徴ですね、一番大きな。

だからよく転んだりするし、バランスが悪いんですね。

後、まあさっきだとしゃがむのが苦手とかですね。

後、まあ顔で言ったら目鼻立ちがくっきりしてるっていうんですかね。

こんな感じです。

安めぐみと八田亜希子とか  
葉加瀬太郎とか細木数子とか  
西郷隆盛とか  
浜崎あゆみとかね。

まあ、浜崎あゆみは710だと思いますね、  
7もありそうですね。

で、基本的に親分ぽい感じになります、だいたい。  
全員じゃないですけどね。

だからのヤクザの親分とかは70とか多いですね。  
710。

で女の人の場合は色っぽい感じになって、  
後、例えば、9種は根に持つって言いましたけど、執着心とかで。

10種は結構寛大な人が多いですね。

10種の人が怒っても、  
そんな怒られてる気がしないですね、



なんかすごい器が大きい感じがするんで。

後、まあ10種は開くのエネルギーなので、  
もうとにかく何でも受け入れる、オープン。

なんかいるんなものを受け入れるっていうのが10種です。

例えば水に溺れたら、一先に死ぬと言われてるのが10種なんですよ。

なんでかっていうと、  
肛門の締まりが悪いせいで溺死するんですね、それで。  
って言われています。

とか後、あんまり何かに必死につきがみつく感じじゃないですね、10種の人は。

だからそんな根っからの悪人ってあんまりいないですね。

後、まあ10種はもう本当にダメな人にも尽くし続けます、面倒を見るの好きなんで。

例えば誰かの看病とかしたらもう本当にずっと世話しますね。  
っていうのは10種です。

こういう特徴があります。

で例えば10種あるあるあってというのがあって、  
例えば、あの人私がいないとダメだの一みたいなこと言う人は結構10種の傾向が強いです。  
全員じゃないですけどね。

だから、駄目男とかを一生懸命尽くしてドンドン駄目にしていくっていうのが多いですね。

後、よくいるのが拾ってきた動物とか大量に飼っている、  
まあ特に猫が多いですね、家に猫いっぱいいるとか。

こんなたくさんいるの！みたいな

なんかもういい家行ったら猫いっぱいいて  
これ全部面倒を見ているんだみたいな感じの人とか  
結構10種ですね、大体そういう人は。

で後例えば、  
家をたくさん作っているんな人を住ませるとか。

なんかすごいいろいろな人を住ませるとか。

しかも家族じゃない人を住ませるとか、10種的です。

後、明らかに見た目が9種なんだけど、  
ペットいっぱい飼っている人とかは無意識が10ですね。

後、全員ファミリーだみたいなことを言いますよく。

ファミリーって言葉が好きですね、10種は。

親分っていうのは  
ファミリーの親分って感じですね。

ヤクザとかですよ、ヤクザの親分とか。

後は、ワンピースの白ひげとかも重10種ですね。

なんかおやじーみたいな感じですね。  
で、もう息子よみたいな。

例えば、息子に刺されたとしてもそれでも愛そうみたいな感じですね、  
これは10的です。

10種を集めたかったらどうしたらいいかというと、  
まずてんこ盛り感を出す。

もうてんこ盛りが好きなんですね、10種は。

後は、ファミリー感。

ファミリーという言葉に反応しますね。

やっぱり10種で一番効果的なのは、  
もう情に訴えかけるといことです。

これが一番効果的、10種は。  
情に訴えかける。

情でだいたい10種は動く。

恋愛とかもそうですね、情で動く。

なんか10種の人とかだったら  
辛い境遇の人とかいたら助けようと思いますね。

8種とかもそういう傾向がありますよね。  
こいつ助けてやろうという風になります。

これ10種的です。

品下がるとどうなるかという、

情に溺れてしまってダメな人を余計にダメにしてしまうとか  
っていうのはありますね。

後、人間関係のけじめがなくなるとか。

10種はなんかそういうの多いですね、  
もう情でいるんな人と。

例えば、恋愛とかでもういろんな人と付き合うみたい  
なっているのが多いですね。

同時にいろんな人と付き合うとか10種は多いですね。

全部情に流されるんですよ。

可哀想だからみたいな感じで。

どんぶり勘定で失敗するとか。  
なんか細かいことを気にしなすぎるから10種は。  
それで失敗するってありますね。

じゃ、10種が品上がるためには。

まず情を掛けすぎないというところですね。

で、愛情を注ぐべき対象ですねちゃんと持つということです。

まあいろんな人面倒見たらいいんだけど、  
かといって、情をかけすぎるわけではなくて、  
ちゃんと情じゃなくて愛ですね。

愛を注ぐ。

やっぱり、品上がった10種って器が大きいし、  
もうみんなのなんていうんだらうみんなのこと面倒みようって思うし、  
誰でも受け入れるし本当にあの人を惹きつける強い魅力を持っていますね。

でやっぱり愛情を注ぐべき対象がないと10種は品上がれないんですよ。

これね野口晴哉が言ったんですけど、  
例えば10種の人が病気になったらどうしたらいいかというと、

自分よりもさらに悪い病人ですね、

さらにひどい病人の人の看病させるか、  
あるいはなんか珍しい血統の犬を持って行って、  
こういう血統でどうしてもこの血を絶やしたくないから、  
頼む！育ててくれっていう感じですね。

そうすると、

いや俺も病気なのにこんな面倒を見ている暇ないよ  
って言いつつ断れないみたい、  
それが10種なんだという。

例えば、病気の時自分よりもさらに悪い人の面倒を見ていると  
自分がこの人何とかしないとやってるうちに自分は元気になるみたいな  
風になるんですね。  
っていう感じです。

これ10種です。

では、1から10まで解説したんですけど、  
他にもそれぞれ違いがあって、音楽でいうとこんな感じってのがあります。

音楽を聴いた時の着目点。  
着目点が違うんですね。

1種2種は、メロディーと歌詞に着目します。

だから、あくまで論理なんですよ、論理。ロジックの部分。

メロディーと歌詞ですね。  
これが1種2種。

3種4種は、音色とかハーモニーですね。

きれいな音色とかそういうのが好きってこと。

あっこれすごい心地いいとかそういう感じで、そういうのが好き。  
そういうの34種的。

5種6種はリズムテンポですね。

もうリズムのリズムがいい音楽が好きです。

そういうリズムがちゃんとある音楽が好き。

で、7種8種は音量とか深さですよ。

に着目します。

音量だから音の高低ですね。

特に、8種の人とかはそうですね、深さ。

8種が好きな音楽、  
例えば中島みゆきと好きな人多いですね、8種の人。

中島糸ってやっぱりステージ高いんで、  
すごい深いですね、歌詞が。糸とか。

910種は、間とか世界観。

特に9種とかは音楽のない余白の部分に着目んですよ、なんかそれが好きなんです。

間が好きっていう、音楽のなっていないところ。  
ってのありますね。

まあ後は、9種とか特に、世界観がマッチしているのが好きですね、  
この世界観が好きみたいなのは好きですね。  
こういう特徴があります。

後、例えば求めているもの。

1種から10種まであって、  
1種は正しさとか論理性ですね。

2種はファンタジーですね、求めているもの。  
虚構の世界が好きなので。  
ファンタジーを求めている。

で3種は楽しさとか  
快樂です。

キレイさとか  
綺麗さって言っても、本当に何か見た目のキレイさ。  
キラキラっていう。

4種は調和ですね。  
を求めています。

5種は効率、万能さですね。  
万能でありたいというのがどこかにあるんですよ、5種は。

6種は平等とかロマンとか平和とか、自由とか。

7種は真の強さを求めています。  
強くありたい。

8種はユニーク性を求めています、ユニーク性。

後は、美しくいたい。美しい生き方ですね、美しくいたい。

これは3種の綺麗さとは違うので、  
3種は何か見た目が美しくなりたいんですけど  
8種はもう美しい人生です、それを求めているという感じです。

9種は絶対領域、  
これはテリトリーですね、このテリトリーの中はもう自分はもう一体となっているみたいな、  
すべてを知っているすべてを愛している、もうそれと合一してるみたいな絶対領域です。

10種はファミリーですね。family。

白ひげも死ぬ前に何か  
家族！って言ってましたけど、  
あんな感じですねファミリーを求めているという。  
声が求めているものですね

まあこれはまあどうでもいいんですけど、  
相生相剋というのがありますが、陰陽五行論です。

何かというところのエネルギー的にこの赤い矢印が強めあって、  
青い矢印は相剋って言うんですよ、赤が相生ですね。青の矢印は相生とって  
エネルギーをまあ打ち消すみたいなイメージですね。

なんかそういうと悪いイメージ付いちゃうんですけど、別に悪くはないんですよ。

だから、4種は6種を剋すっていう、剋すってこと。

じゃあなんか刻してるから相性悪いのかということそういうわけじゃないんですよ。

なんかイメージとしては磨くって意味ですね、剋すって言う。

4種は6種を磨く。

2種は10種を磨く、磨くことでなんかより輝かせるみたいな感じですよ。

相生はもう素直に助けるという。

これねあのスポーツとかでも結構使えて、  
例えば、ねじれとか動きを強化したかったら、

相生の8種だったら、10種と、7種だったら、3種のエネルギーを  
ちょっと加えることでその動きがさらにアップするみたいな。  
いろいろ使われるんですよ。

武術とかにも使えますね、  
その3種のエネルギーに対して相剋で打ち消すような  
エネルギーの技を使うことで打ち消すみたいな。

中にそういう色々あるんですけど。  
こういう特徴があります。

タイヘキは



とにかく事例を集めるといいですね、  
今ちょっとフィルターがだいぶできたと思うので、

いろんな人を見て各パターンにおける典型的な行動とか発言とか  
もう絶対あるんで、そういうのを見ていくといいですね。

でそのデータを集めていくということです。

例えば、5種の人との付き合いが長いんだったら、  
だんだん、5種の人が変わってくるんですね。

こういう風に扱えばいいんだとか、  
そうすると他の5種の人と接する時にすごい楽になるんですね。

ねじれとかも1回経験しとかないとできないんですよ、  
ねじれのするとコミュニケーションというのは。

こうすれば、ねじれって動くんだとか  
こう言ったらいいんだというのを1回、ねじれの人を経験しとくといいですね。

事例を集めておく、で慣れておく。

そうするとねじれの人への扱いが上手くなるんですよ。

だから自分の得意なタイプを増やして、  
苦手なタイプを減らしていく。

まあ、これができてくると、  
本当にタイヘキが分かると、日常がすべてが学びになります。

例えばどっかレストランとかにいっても、  
店員さんが来たら、7種っぽいなって思って、だんだん思うようになるんです。

ってことは7種だったら、こう言ったらきつとこういう返してくるなーみたいな。

で言ってみたらやっぱりそうだったみたいなの。

この人、7種だったとそういう感じで、  
ずーっと学びになるんですね、誰と喋ってても。

これはすごいいいことだと思いますね。

でタイヘキで、大事なすべてのタイヘキには、長所短所があるんですよ。

良い悪いはないですね。

なんかタイヘキをあの安易に学ぶと、  
なんか5種とかいいなあとか、6種とか損だよなとか思いがちなんですけど、  
そういうわけではないですよ。

必ず長所短所があるんで、  
欠点を治すんじゃなくて長所を生かす。

欠点が出ないような関わり方とか、  
あるいは長所が活かされるような環境に身を置くってことです。

それは自分を知らないが無理。

6種とかがやっぱり、その5種7種の会社とかだとちょっと辛いんですね。

だからまあ6種性が発揮されてもいい環境を自分で作るか、  
もう違うところに行くかーとか何かうまいことそのタイヘキが発揮されるような環境をつくる。

で周りの人もその人が、  
そのタイヘキが発揮されるような環境を作ってあげるっていうのが大事ですね。

やっぱり短所を直そうとしても駄目ですね、  
9種の人に、もっといろんなことに興味持てを言ってもダメなんですよ。  
無理なんですよ。

一点突破の人なんで。

で、タイヘキの最終ゴールというのがあります。

最終ゴールはなにかというと、  
人ってのは元々すべての性質を持っているんですよ。

だから、あこれかもってというのが全部であったと思います。  
だって、腰椎全部持っているの。

でどの面が強く出ているかっていうだけなんですネ。

だから人生のどこかで全部経験するんですよ。

例えばですけど、反抗期ってあるじゃないですか。

反抗期って、ちょっとねじれのなんです。

なんでかかというと、  
反抗期で急に骨が成長する時って腰痛がぎゅって伸ばされるから  
真ん中の78スイッチ押されるんですよ。

だから成長期にちょっとねじれるんですネ。

もうその反抗期に絶対みんなねじれを経験してるんだよ。

逆に僕はねじれがもともと強かったので、反抗期ないんですよ。笑  
反抗期がない人はねじれですね。

ねじれの性格になるんです、  
でそうやって反抗期にねじれの性質を取り入れているんですネ。

これ、赤ちゃんの時は3種的なんですネ、  
ちょっと子供になれば、5種的な損得とかも働いて、とか。

そういう思考が働いてとか  
だからそれでもっと、大人になって、愛を知ってとか。

そうやって全タイヘキ一通り経験するんですよ。

だからそうやって経験してから、すべてのタイヘキを取り入れていく。

基本は3つなんだけど、  
顕在意識潜在意識無意識の主に出てるのは。

でもそれ以外も取り入れることができるってことです。

一番取りやすいはねじれなんですよ。

一番取りやすいですよ、知っているとうわかりやすい。

ねじれのいいところは、ただ否定したらいいわけじゃなくて、  
要は、ねじれの理想の高い理想を持つとかですね。

いや俺はもっとこうだからっていう、  
そういうねじれのそういう要素を取り入れたりとか。

どんどん取り入れていくのがいいんですよ、  
タイヘキというの体の癖って書くように、  
選択肢を狭めたりとか自分がこうだからといって  
どんどん可能性を閉じるようなもんじゃなくて

その壁を越えて可能性を広げるためのツールと思うといいですね。

そういうイメージです。

だからゴールは何かと言うとすべての要素を取り入れることが究極のゴールです。

これはもう全ての人間分析でそうなんですね、  
例えばユングとかもね、人間のタイプとかについて色々言ってるんですけど。

アーキタイプとか、ユングも最終的には全ての要素を取り入れることで  
人格が完成すると言ってますね。

神話の法則ってのはメンターといろんなアーキタイプの人に出会って、  
そのタイプを知り、最終的に全部を取り入れるというのが神話の法則なんですよ。実は。

まあ、タイヘキも一緒に、いろんなタイヘキの人と出会って、その要素を取り入れていくっていうことをするといいですね。

で最終的に全部のタイヘキを取り入れた人を、なんていうかという十一面観音という風には呼ぶんです。

1種から10種まですべての顔を持って、さらに自分のもとのタイヘキを持つ。だから、11個の顔ですね。

11個の顔を持つ観音、十一面観ですね、十一面観音を目指すのがタイヘキのゴールなんですよ。

って言われてるんですね。

だからまあそういうイメージで、まあこれはでもツールとしてはすごく便利というか、

もうセールスにも使えるし、あらゆる人間関係すのべてに使えるし、

でまあスポーツとかいろんな東洋医学とかいろんな領域にも応用されているので、ものすごい応用が利く学問なのでぜひ深めてもらえたらなと思います。

でかなり多分、大事なことはほぼ喋ってたと思うんで。

まあでもまあかといって、なんかいっぱいあるんですよ、この場合はとかいうのが話し出したら、もういくらでもあるので細かいところとか本当にいっぱいあるんですね。

5種はこういう特徴があるとか何かそういうのいっぱいあるんですよ、で、人間だけじゃなくて本当に動物とかもみんな5種の動物はも皆共通して持ってる特徴とかあるんで。

そういうのは面白いと思いますね。

ね

そういうのを見ていくと楽しいんじゃないかなと思うので是非

マスターしてもらいたいなと思います

っていうわけで本当はもうちょっとスライドあるんですけど一旦ちょっとここで  
たい癖に関してはこれ終わりにしたいと思います